

都立野津田高等学校 令和5年度 教科(国語科) 科目(現代文) 年間授業計画

教科 : (現代文B) 単位数 : (3) 単位

対象学年組 : 第 3 学年 1 組 ~ 5 組

使用教科書 : 高等学校 改訂版 標準現代文B 第一学習社

使用教材 : 標準現代文B 学習課題集(第一学習社)・いきいきとアライブ国語常識(浜島書店)

	指導内容	科目(現代文B)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	鏡としての他者 榎本博明	・文章の論理構造を把握し、筆者の主張を正確に読み取る。 ・筆者の主張を自身の生活に引きつけて読む姿勢を養う。	授業での取り組み プリント ノート テスト	5
	鏡としての他者 榎本博明	・文章の流れをつかみ、論理的な要素を持つ随想の読解方法を身につける。 ・筆者の思考方法を学び、自らの思考や視野を拡大する。	授業での取り組み プリント ノート テスト	5
5 月	ひよこの眼 山田詠美	・小説を読むおもしろさを味わい、鑑賞と分析のしかたを学ぶ。 ・ひよこの眼を持つ者に対する接し方を考え、自己を見つめなおす契機とする。	授業での取り組み プリント ノート テスト	6
	食と想像力 辺見庸	・文章の中から問題点を見つけ、それについて考える心を養う。 ・筆者の体験を追体験することで、現代社会について考える糸口とする。	授業での取り組み プリント ノート テスト	6
6 月	山月記 中島敦	・小説を精読することで、そのおもしろさを味わう。 ・小説が、フィクションとして書かれていることの意味や可能性について考える。	授業での取り組み プリント ノート テスト	8
	山月記 中島敦	・小説を精読することで、そのおもしろさを味わう。 ・小説が、フィクションとして書かれていることの意味や可能性について考える。	授業での取り組み プリント ノート テスト	8
7 月	山月記 中島敦	・小説を精読することで、そのおもしろさを味わう。 ・小説が、フィクションとして書かれていることの意味や可能性について考える。	授業での取り組み プリント ノート テスト	7
8 月	卒業 魚住直子	・小説を精読することで、そのおもしろさを味わう。 ・進路とその先を意識した内容を通じて、自身のライフプランの想像と絡めて考える。	授業での取り組み プリント ノート テスト	4
9 月	バグダッドの靴磨き 米原万里	・文章の流れをつかみ、論理的な要素を持つポの読解方法を身につける。 ・紛争が齎すものとその影響を鑑み、自らの知見や視野を拡大する。	授業での取り組み プリント ノート テスト	6
	僕らの時代のメディア・リテラシー 森達也	・文章の流れに沿って内容をつかみ、筆者の主張を理解する。 ・日常生活の中にある問題に対して関心を持つ。	授業での取り組み プリント ノート テスト	6
10 月	僕らの時代のメディア・リテラシー 森達也	・文章の流れに沿って内容をつかみ、筆者の主張を理解する。 ・日常生活の中にある問題に対して関心を持つ。	授業での取り組み プリント ノート テスト	7
	山椒魚 井伏鱒二	・小説を精読することで、そのおもしろさを味わう。 ・小説が、フィクションとして書かれていることの意味や可能性について考える。	授業での取り組み プリント ノート テスト	5
11 月	山椒魚 井伏鱒二	・小説を精読することで、そのおもしろさを味わう。 ・小説が、フィクションとして書かれていることの意味や可能性について考える。	授業での取り組み プリント ノート テスト	5
	経験の教えについて 森本哲郎	・文章の流れに沿って内容をつかみ、筆者の主張を理解する。 ・日常生活の中にある問題に対して関心を持つ。	授業での取り組み プリント ノート テスト	5
12 月	経験の教えについて 森本哲郎	・文章の流れに沿って内容をつかみ、筆者の主張を理解する。 ・日常生活の中にある問題に対して関心を持つ。	授業での取り組み プリント ノート テスト	7
1 月	新しい博物学を 池内了	・学習がジャンルを超えて相互補完し合い歴史が紡がれることを理解する。 ・筆者の主張する総合知への理解を深め、今後の生涯学習への繋がりとする。	授業での取り組み プリント ノート テスト	6
2 月	新しい博物学を 池内了	・学習がジャンルを超えて相互補完し合い歴史が紡がれることを理解する。 ・筆者の主張する総合知への理解を深め、今後の生涯学習への繋がりとする。	授業での取り組み プリント ノート テスト	7
3 月	新しい博物学を 池内了	・学習がジャンルを超えて相互補完し合い歴史が紡がれることを理解する。 ・筆者の主張する総合知への理解を深め、今後の生涯学習への繋がりとする。	授業での取り組み プリント ノート テスト	2
			合計	105

都立野津田高等学校 令和5年度 科目(日本史B) 年間指導計画
 教科:(地歴) 科目:(日本史B) 単位:(3) 単位 対象:(第 3 学年 1 組～3 組)
 使用教科書 : 実教出版 日本史B 新訂版

	指導内容	科目・(日本史B) の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	開国と幕末の動乱	幕藩体制について理解させる。欧米の脅威の中で幕府として諸藩がどのように行動したのか、考えさせる。列強の接近が幕府を中心とした国内体制を脅かしたことを知る。	意欲・関心 ワークシート・授業参加度 知識・発問	5
	開国と幕末の動乱	欧米の脅威の中で幕府として諸藩、志士がどのように行動したのか、考えさせる。近代国家模索のプロセスを理解させる。	意欲・関心 ワークシート・授業参加度 知識・発問	6
5 月	明治維新と富国強兵	開国と幕府の滅亡(戊辰戦争)の経緯、廃藩置県、徴兵制など近代化政策について理解させる。	意欲・関心 ワークシート・授業参加度 知識・発問	6
	明治維新と富国強兵	明治国家体制への反動、修正としての不平士族、自由民権運動の展開を学習する。政府内の抗争も抑える。	意欲・関心 ノート提出・授業参加度 知識・学期テスト	6
6 月	立憲国家の成立と日清戦争	明治憲法、条約改正、日清戦争とその前後のアジアや欧米諸国との関係の推移に着目して立憲国家としての展開について学習する	意欲・関心 ワークシート・授業参加度 知識・発問	8
	立憲国家の成立と日清戦争	日露戦争、韓国併合など日本の対外進出の過程を理解し、あわせて国際社会のうごきを把握する。	意欲・関心 ワークシート・授業参加度 知識・発問	8
7 月	立憲国家の成立と日清戦争	同上。テーマ学習として「伊藤博文と安重根」の対比を行う	意欲・関心 ノート提出・授業参加度 知識・学期テスト	6
8 月		夏季休業中に希望者に古代～近世史の補講を行う		
9 月	政党政治の発展と大衆社会の形成	政党や社会運動の動向、都市の発達などに着目して、政党政治の発展、大衆社会の特色と成立の背景について学習する。	意欲・関心 ワークシート・授業参加度 知識 発問	6
	第一次世界大戦と日本	国際社会の中の日本の立場に着目して、第一次世界大戦前後の対外政策の推移(対華21か条要求)や大戦が与えた影響について学習する。	意欲・関心 ワークシート・授業参加度 知識・発問	6
10 月	第一次世界大戦と日本	ベルサイユ条約(ベルサイユ体制)やアジアの民族自決運動という国際社会の中の動きを理解させる。	意欲・関心 ノート提出・授業参加度 知識・学期テスト	8
	恐慌の時代	大戦景気～大震災、金融恐慌という経済の動きと、政党政治の流れを並行して理解させる。日本が選んだ進路とその手法について考えさせる。	意欲・関心 ワークシート・授業参加度 知識・発問	8
11 月	軍部の台頭	満州事変から日中戦争への流れを理解させる。国内的には、テロとクーデターによる国家改造運動の流れと影響を理解させる。	意欲・関心 ワークシート・授業参加度 知識・発問	6
	第二次世界大戦	統制経済、国体明徴声明、国家総動員法、国民精神総動員運動など「総力戦体制」構築の過程と国民生活の様子を理解させる。第二次大戦への道程を学ぶ。	意欲・関心 ワークシート・授業参加度 知識・発問	6
12 月	第二次世界大戦	戦局の流れを理解させる。国民生活、大東亜共栄圏の実態についても理解させる。	意欲・関心 ノート提出・授業参加度 知識・学期テスト	8
1 月	第二次世界大戦	戦局の流れを理解させる。国民生活、大東亜共栄圏の実態についても理解させる。	意欲・関心 ノート提出・授業参加度 知識・学期テスト	4
2 月	第二次世界大戦	1945年8月の動きを理解させる(終戦工作、ポツダム宣言受諾の過程)。占領と改革について学ぶ。	意欲・関心 ノート提出・授業参加度 知識・学期テスト	5
3 月	第二次世界大戦	1945年8月の動きを理解させる(終戦工作、ポツダム宣言受諾の過程)。占領と改革について学ぶ。	意欲・関心 ノート提出・授業参加度 知識・学期テスト	3
合計				105

都立野津田高等学校 令和5年度 教科(地歴公民) 科目(日本史A) 年間授業計画

教科 : (地歴公民) 科目 : (日本史A) 単位数 : (2) 単位

対象学年組 : 第 3 学年 4 組、5 組

使用教科書 : 山川出版 改訂版 日本史A

	指導内容	科目 (日本史A) の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	開国	オリエンテーションと日本近世史概略の説明 帝国主義について。	関心・意欲 授業参加態度、 発問、ノート提出 知識・理解 定期考査	3
	開国	開国と幕末の動乱について、開国に至るまでの過程とその影響について学ぶ、幕末の政局の展開を諸外国との関連を重視して生徒の理解を深めさせる。		4
5 月	明治維新	幕府側、倒幕側などさまざまな立場と、人物の動きをICTなどをつかい、わかりやすく説明する。	関心・意欲 授業参加態度、 発問、ノート提出 知識・理解 定期考査	4
	明治維新	版籍奉還・廃藩置県によって封建的な制度が解体され、統一国家が形成された経緯について学習する。開国と幕府の滅亡、文明開化など欧米文化・思想の影響や国際環境の変化などに着目して近代化について学習する。		6
6 月	明治維新	政府内部の権力争いや不平士族の反乱、自由民権運動などの意味と流れを学ぶ	関心・意欲 授業参加態度、 発問、ノート提出 知識・理解 定期考査	6
	明治政府の政策	政府による憲法制定作業、初期議会から桂園時代の開幕に至るまでの国内政治の動きを、政党と藩閥の抗争の視点から理解する。条約改正、日清戦争とその前後のアジアや欧米諸国との関係の推移に着目して立憲国家としての展開について学習する。自由民権運動と立憲体制の成立に着目して国民国家体制への変容過程を学習する。		6
7 月	明治政府の政策			5
8 月				
9 月	明治期の外交と政治	日清日露戦争後の社会の変遷について学び、戦争の原因と結果を学ぶ。条約改正、日露戦争とその前後のアジアや欧米諸国との関係の推移に着目して立憲国家としての展開について学習する。	関心・意欲 授業参加態度、 発問、ノート提出 知識・理解 定期考査	4
		日清日露戦争後の社会の変遷について学び、特に日露戦争のロシアの事実上の敗北がその後のヨーロッパの国際関係に大きく影響を及ぼしたことを理解するとともに、日露戦争以降日米関係が悪化した要因について理解を深めさせる。		4
10 月	昭和の恐慌と満州事変	恐慌の発生により政党内閣がどのような過程で崩壊したか、満州事変の発生など中国侵略がどのように本格化し、それが国際社会の中で日本が孤立することとなったことを理解する。中国問題の深刻化という状況で日中戦争が勃発し、日中問題の深刻化がやがて日米対立に発展していったことを理解する。	関心・意欲 授業参加態度、 発問、ノート提出 知識・理解 定期考査	4
		戦争反対を封じ込めた、1930年代の治安体制やファシズムの台頭、「国体思想」の布教などを理解させる。		4
11 月	第二次世界大戦と日本	国民生活や思想・文化・出版などの各方面にわたる国家統制の強化を具体的な事例に即して理解する。対米開戦へと突き進んだことについて時代的背景や経済的背景など総合的に理解・考察する。	関心・意欲 授業参加態度、 発問、ノート提出 知識・理解 定期考査	4
		日本の加害と被害をアジアを視野に理解させる。		4
12 月	第二次世界大戦と日本	沖繩戦や原爆投下など戦争の惨禍について具体的な事例について理解を深めるとともに、戦争により国民生活全般が崩壊したことを知る。	関心・意欲 授業参加態度、 発問、ノート提出 知識・理解 定期考査	4
1 月	第二次世界大戦と日本	日本が拡大させた戦争の経緯を国際的な視野の中で考えさせ、第二次世界大戦の歴史的意義を理解させる。	関心・意欲 授業参加態度、 発問、ノート提出 知識・理解 定期考査	4
2 月	第二次世界大戦後の世界	日本の無条件降伏と占領。連合国の同床異夢と冷戦への道を理解させる。	関心・意欲 授業参加態度、 発問、ノート提出 知識・理解 定期考査	2
3 月	第二次世界大戦後の世界	日本の無条件降伏と占領。連合国の同床異夢と冷戦への道を理解させる。	関心・意欲 授業参加態度、 発問、ノート提出 知識・理解 定期考査	2
				合計
				70

都立野津田高等学校 令和5年度 教科(公民) 科目(政治・経済) 年間授業計画

教科: (公民科) 科目: (政治・経済) 単位数: (2) 単位

対象学年組: 第 3 学年

使用教科書: 最新政治・経済 (実教出版)

使用教材: なし

指導内容		科目(政治・経済)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	民主政治の基本原則	人権の保障、国民主権、議会制民主主義、権力分立、法の支配など民主政治の基本原則について理解を深める。	自ら取り組んでいるかについて調査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	3
	世界のおもな政治制度	大統領制や議院内閣制など代表的な政治制度について理解を深める。	自ら取り組んでいるかについて調査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	5
5 月	日本国憲法の成立と基本原則	日本国憲法の成立過程及び日本国憲法に定める基本的人権の保障について理解を深める。	自ら取り組んでいるかについて調査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	5
	日本国憲法と基本的人権	生命の尊重、自由・権利と責任・義務、人間の尊厳と平等などについて考察する。	自ら取り組んでいるかについて調査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	5
6 月	日本の政治機構	日本の行政、立法について理解を深める。また、司法制度を理解し、法や規範の意義や役割について理解を深め、法意識を高める。	自ら取り組んでいるかについて調査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	5
	日本の政治制度と政治参加	政治参加の重要性と民主社会において、自ら生きる倫理について自覚を深めさせ、主権者としての意識を身に付ける。	自ら取り組んでいるかについて調査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	5
7 月	現代の国際政治	国際法の意義、国際連合の目的、平和と安全を維持する組織構成や取り組みを理解する。	自ら取り組んでいるかについて調査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	4
8 月				
9 月	日本の平和主義と国際平和	日本の安全を守る安全保障政策について理解するとともにこれからの防衛政策について考察する。	自ら取り組んでいるかについて調査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	4
	現代経済のしくみ	経済の主体と経済活動の意義、現代の経済社会の変容、市場機構の機能と限界を理解し、市場の問題点を考察する。また、個人や企業の経済活動における役割と責任について考察する。	自ら取り組んでいるかについて調査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	4
10 月	金融・財政のしくみ	金融、政府の役割と財政、租税について理解を深め、日本の経済政策の方向性を考察する。	自ら取り組んでいるかについて調査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	5
	日本経済の現状	日本経済の現状がどのように成り立っているのか理解を深める。	自ら取り組んでいるかについて調査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	5
11 月	消費者問題・公害と環境保全・労働問題・社会保障	消費者保護、公害と環境への取り組みや循環型社会、日本の雇用、労働、社会保障について理解を深めるとともに今後の在り方について考察する。	自ら取り組んでいるかについて調査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	5
	現代の国際経済	貿易や外国為替市場、地域経済統合の目的やグローバル化する世界経済の現状を理解し、国際経済に与える影響や課題を考察する。	自ら取り組んでいるかについて調査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	3
12 月	産業構造の変化と中小企業	中小企業の特徴と現状を理解するとともに、経済のグローバル化が進展するなかで、中小企業がかかえる課題について考察する。	自ら取り組んでいるかについて調査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	3
1 月	農業と食糧問題	日本農業の現状について理解を深めるとともに、今後の日本の農業・食料政策のあり方について考察する。	自ら取り組んでいるかについて調査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	2
	雇用と労働をめぐる運動	諸外国の事例と比較しながら、日本の労働環境の現状と課題について理解する。	自ら取り組んでいるかについて調査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	1
2 月	地球環境問題	地球環境問題の現状と要因、影響のほか、環境保全に対する国際社会の取り組みについても理解する。	自ら取り組んでいるかについて調査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	2
	地球環境と資源・エネルギー問題	資源・エネルギー問題の現状と課題について理解する。	自ら取り組んでいるかについて調査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	2
3 月	国際社会における日本の立場と役割	国際社会における日本の政治的・経済的な役割について理解を深める。	自ら取り組んでいるかについて調査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	2
				合計
				70

都立野津田高等学校 令和5年度 教科(公民) 科目(政治・経済) 年間授業計画

教科 : (公民科) 科目 : (政治・経済) 単位数 : (2) 単位

対象学年組 : 第 3 学年 1 組 ~ 3 組、5 組

使用教科書 : 最新政治・経済 (実教出版)

使用教材 : なし

	指導内容	科目(政治・経済)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	民主政治の基本原則	民主政治の基本原則について理解する。	自ら取り組んでいるかについて 考査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	3
	日本国憲法と基本的性格	日本国憲法と民主政治の諸原理と関連させて理解する。	自ら取り組んでいるかについて 考査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	5
5月	基本的人権の保障	国民の基本的人権と国家の基本的な制度的な枠組みを定めた最高法規として憲法があることを理解する。	自ら取り組んでいるかについて 考査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	5
	平和主義	平和と安全の確保が、人類福祉を実現する上で欠くことのできないものであることに気付かせる。また、日本国憲法の平和主義の理解の上に立って我が国の安全保障と防衛について理解を深めさせる。	自ら取り組んでいるかについて 考査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	5
6月	日本の政治機構	日本国憲法の下で、それらの政治制度や政治機構がどのような理由で設けられたか、制度や機構の背景にある民主政治の考え方について考察する。	自ら取り組んでいるかについて 考査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	5
	現代日本の政治	現代日本の政治の特質と世界各国の政治原理について比較する。	自ら取り組んでいるかについて 考査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	5
7月	現代の国際政治	国際社会における日本の役割を理解する。	自ら取り組んでいるかについて 考査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	4
8月				
9月	経済社会の変容	経済活動について理解し、経済のグローバル化について考察する。	自ら取り組んでいるかについて 考査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	4
	現代経済のしくみ	国民経済における家計、企業、政府の役割について理解する。 市場経済の機能と限界について理解する。	自ら取り組んでいるかについて 考査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	4
10月	金融のしくみ	金融のしくみについて、金融の役割と国民経済との関連について考察する。	自ら取り組んでいるかについて 考査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	5
	財政のしくみ	財政のしくみについて理解し、現代経済の課題について考察する。	自ら取り組んでいるかについて 考査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	5
11月	社会保障の役割	社会保障の役割について理解する。	自ら取り組んでいるかについて 考査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	5
	労使関係と労働条件の改善	現代社会の労使関係や労働条件について理解し、今後の課題について考察する。	自ら取り組んでいるかについて 考査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	3
12月	格差社会と貧困	様々な経済格差について歴史的背景を理解し、飢餓や貧困に苦しむ国々の人々の暮らしを見ることで、国際経済格差問題の是正について、多角的に多面的に考察する。	自ら取り組んでいるかについて 考査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	3
1月	世界経済と日本	貿易や金融のグローバル化、第二次世界大戦後の国際経済を概観し、考察する。	自ら取り組んでいるかについて 考査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	2
	経済協力と人間開発の課題	地域経済統合の進展や、日本が国際社会で果たすべき役割について考察する。	自ら取り組んでいるかについて 考査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	1
2月	地球環境の保全と経済成長	環境保護と開発といった視点、国際社会の県境保全に対する取り組みについて多角的に考察する。	自ら取り組んでいるかについて 考査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	2
	地球環境と資源・エネルギー問題	原子力の課題および、再生可能エネルギーの普及への課題について考察する。	自ら取り組んでいるかについて 考査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	2
3月	国際社会における日本の役割	日本国としての支援のみならず、市民やNGOなど、幅広い日本の役割について考察する。	自ら取り組んでいるかについて 考査、ノート点、提出物等によって総合的な評価を行う。	2
				合計
				70

都立野津田高等学校 令和5年度 教科(地理・歴史科) 科目(地理A) 年間授業計画

教科 : (地理・歴史科) 科目 : (地理A) 単位数 : (2) 単位

対象学年組 : 第3学年

使用教科書 : 高等学校 新地理A (帝国書院)、新詳高等地図 (帝国書院)

使用教材 :

	指導内容	科目 (地理A) の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	地球儀や地図からとらえる現代世界	〔日本の位置と領域〕 ・地球儀や世界地図などを活用して、日本の位置をとらえることができる。 ・我が国が当面する領土をめぐる問題や経済水域の問題について、我が国が正当に主張している立場を理解するとともに、国境のもつ意義や領土問題が人々の生活に及ぼす影響などを理解する。	関心・意欲：授業態度 思考・判断・表現、技能：プリント提出、定期考査 知識：定期考査	6
5 月	地球儀や地図からとらえる現代世界 日常生活と結び付いた地図 中間考査	〔位置、方位、時差〕 ・地球儀や世界地図を活用して、地球上の任意の位置を緯度・経度によって示すことができる。 ・時差の存在とその必要性を理解し、簡単な時差の計算ができる。 〔地球儀、世界地図〕 ・地球儀や世界地図を活用して、球面を平面にすることはできないことと、そのため用途に応じて様々な図法の地図が作成されていることを知る。	関心・意欲：授業態度 思考・判断・表現、技能：プリント提出、定期考査 知識：定期考査	8
6 月	地球儀や地図からとらえる現代世界 世界の生活・文化の多様性	〔身の回りにある地図の収集と地形図の読図〕 ・地形図は地表の様子を描くために等高線と地図記号を用いていることを知る。 〔宗教、民族と人間生活〕 ・三大世界宗教について、その分布を大観し理解するとともに、その他のいくつかの宗教を知る。また、宗教と日常生活のかかわりについて理解するとともに、世界の主な言語や民族の分布を大観し知る。	関心・意欲：授業態度 思考・判断・表現、技能：プリント提出、定期考査 知識：定期考査	8
7 月	期末考査 日常生活と結び付いた地図	〔身の回りにある地図の収集と地形図の読図〕 ・市街図、道路地図、観光案内図などの身の回りにある様々な地図を知る。 〔主題図の作成〕 ・学校から最寄り駅までの地図など、簡易な地図を描くことができる。また、地理情報システム (GIS) が様々な分野で活用されていることを知る。	関心・意欲：授業態度 思考・判断・表現、技能：プリント提出、定期考査 知識：定期考査	5
8 月	日常生活と結び付いた地図	〔身の回りにある地図の収集と地形図の読図〕 ・市街図、道路地図、観光案内図などの身の回りにある様々な地図を知る。 〔主題図の作成〕 ・学校から最寄り駅までの地図など、簡易な地図を描くことができる。また、地理情報システム (GIS) が様々な分野で活用されていることを知る。	自宅学習課題の達成度	
9 月	世界の生活・文化の多様性	〔自然環境と人間生活〕 ・世界の陸地が、安定陸塊、古期造山帯、新期造山帯からなることを知り、環太平洋造山帯やアルプス=ヒマラヤ造山帯からなる新期造山帯では地震の発生や火山活動が多く見られることを知る。 ・世界の気候について、大気の大循環を踏まえ、熱帯、乾燥帯、温帯、亜寒帯 (冷帯)、寒帯の分布を知る。	関心・意欲：授業態度 思考・判断・表現、技能：プリント提出、定期考査 知識：定期考査	8
10 月	世界の生活・文化の多様性 中間考査	〔自然環境と人間生活〕 ・世界や日本の主な地形の特色と人間生活との関わりについて知る。 ・世界の気候について、大気の大循環を踏まえ、熱帯、乾燥帯、温帯、亜寒帯 (冷帯)、寒帯の分布を知る。	関心・意欲：授業態度 思考・判断・表現、技能：プリント提出、定期考査 知識：定期考査	10
11 月	世界の生活・文化の多様性	〔世界の諸地域の生活・文化と多様性〕 ・世界の諸地域の生活・文化について、日本の生活・文化との共通性や異質性に着目しながら、自然環境や宗教や民族とともに、農業、工業、商業などの面からその特色を知る。また、貿易や観光など日本とのつながりについて関心をもつ。	関心・意欲：授業態度 思考・判断・表現、技能：プリント提出、定期考査 知識：定期考査	8
12 月	期末考査 地球儀や地図からとらえる現代世界	〔国家間の結び付き〕 ・国家間の結び付きや貿易について、主題図を活用して国際連合やEU、ASEAN、OPEC、WTOなど主要な組織とその役割を知る。 ・交通・通信や観光について、様々な交通手段や通信手段の特性を知るとともに、世界の観光の動向について知る。	関心・意欲：授業態度 思考・判断・表現、技能：プリント提出、定期考査 知識：定期考査	5
1 月	世界の生活・文化の多様性	〔世界の諸地域の生活・文化と多様性〕 ・世界の諸地域の生活・文化について、日本の生活・文化との共通性や異質性に着目しながら、自然環境や宗教や民族とともに、農業、工業、商業などの面からその特色を知る。また、貿易や観光など日本とのつながりについて関心をもつ。	関心・意欲：授業態度 思考・判断・表現、技能：プリント提出、定期考査 知識：定期考査	3
2 月	生活圏の地理的な諸課題と地域調査	〔課題解決のための地域調査〕 ・地域調査の基本的な方法や課題設定から発表までの流れを知る。 ・調査結果を図表や地図にまとめて表現する方法を知る。	関心・意欲：授業態度 思考・判断・表現、技能：プリント提出、定期考査 知識：定期考査	4
3 月	生活圏の地理的な諸課題と地域調査	〔課題解決のための地域調査〕 ・地域調査の基本的な方法や課題設定から発表までの流れを知る。 ・調査結果を図表や地図にまとめて表現する方法を知る。	関心・意欲：授業態度 思考・判断・表現、技能：プリント提出、定期考査 知識：定期考査	5
			合計	70

都立野津田高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科： 数学

科目： 数学A

単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 3 組

使用教科書： 実教出版 高校数学A

使用教材： 実教出版 ステップノート 数学A

	指導内容	科目 数学A の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	集合と要素 集合の要素の個数	集合に関わる記号を理解する。 集合の包含関係、共通部分、和集合、補集合等について理解する。 要素の個数の計算ができるようにする。	ノート提出、 問題集提出、 小テスト、 授業態度等	5
5 月	和の法則と席の法則 順列	2つのことがらが起こる場合の数をかぞえる方法を理解する。 いくつかのものを順序を付けて並べるときの場合の数について理解する。 Pの計算について理解できる。	ノート提出、 問題集提出、 小テスト、 授業態度等、 定期考査	7
6 月	順列の応用	両端に条件が付いた並び方についてその場合の数が求められる。 隣り合うような並び方についてその場合の数が求められる。 円順列について理解できる。重複順列について理解できる。	ノート提出、 問題集提出、 小テスト、 授業態度等	7
7 月	組み合わせ	組合せの考え方を理解し、組合せの総数が求められる。 Cの計算について理解できる。 Cの計算について、その工夫ができる。	ノート提出、 問題集提出、 小テスト、 授業態度等、 定期考査	6
8 月				
9 月	確率	具体的な事象について、その総数を求めることができる。 確率の意味や基本的な法則について理解することができる。 具体的な事象についてその確率を求めることができる。	ノート提出、 問題集提出、 小テスト、 授業態度等	6
10 月	確率	排反事象や余事象について、その確率を求めることができる。 独立な試行の意味を理解し、独立な試行の確率を求めることができる。 条件付確率の意味を理解し、条件付確率を求めることができる。	ノート提出、 問題集提出、 小テスト、 授業態度等、 定期考査	8
11 月	図形の性質	三角形の角について理解できる。 三角形と線分の比について理解できる。 内角の二等分線と線分の比について理解できる。	ノート提出、 問題集提出、 小テスト、 授業態度等	7
12 月	三角形の性質	三角形の外心、内心、重心について理解できる。	ノート提出、 問題集提出、 小テスト、 授業態度等、 定期考査	6
1 月	円の性質	円周角の定理について理解できる。 円に内接する四角形の性質について理解できる。	ノート提出、 問題集提出、 小テスト、 授業態度等、 定期考査	6
2 月	円と接線 方べきの定理	接線と弦のつくる角について理解できる。 方べきの定理について理解できる。	ノート提出、 問題集提出、 小テスト、 授業態度等	6
3 月	2つの円 空間図形	2つの円の関係について理解することができる。 空間図形について考察することができる。	ノート提出、 問題集提出、 小テスト、 授業態度等	6

都立野津田高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科： 理科

科目： 物理基礎

単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 4 組～ 5 組

使用教科書：新編 物理基礎 東京書籍

使用教材： なし

	指導内容	科目 物理基礎 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数	
4 月	物体の運動	①天動説から地動説に至るまでの経緯を理解する。 ②基本的な物理量（距離、速さ、時間）の単位変換や計算ができるようにする。	科学的思考力・ 教養が身についたかどうかを定期 考査、提出物等により総合的に 評価する。	7	
5 月	物体の運動	①質量、加速度を具体的な現象から理解する。 ②科学的用語の意味を理解する。		7	
6 月	力と運動の法則	①力と質量、加速度の関係を理解し、基本的な計算ができるようにする。 ②科学的用語の意味を理解する。		7	
7 月	力と運動の法則	①力と質量、加速度の関係を理解し、基本的な計算ができるようにする。 ②科学的用語の意味を理解し、説明できるようにする。		7	
8 月					
9 月	仕事と力学的エネルギー	①「エネルギー」という言葉が様々な科学的用語の高次であり、それらを含むことを理解する。 ②科学的用語の意味を理解する。		科学的思考力・ 教養が身についたかどうかを定期 考査、提出物等により総合的に 評価する。	8
10 月	仕事と力学的エネルギー 熱とエネルギー	①「エネルギー」という言葉が様々な科学的用語の高次であり、それらを含むことを理解する。 ②科学的用語の意味を理解し、説明できるようにする。 ①「エネルギー」の具体的な形の一つとして熱とエネルギーの関係を理解する。 ②科学的用語の意味を理解する。			4 4
11 月	波の性質	①音とエネルギーの関係を導入とし、波の性質について広く理解する。 ②科学的用語の意味を理解する。	8		
12 月	音波	①音の3要素と速さの関係を理解し、基本的な計算ができるようにする。 ②科学的用語の意味を理解する。	4		
1 月	音波 電荷と電流	①音の固有振動を理解する。 ②科学的用語の意味を理解し、説明できるようにする。 ①電荷と電流がミクロな視点とマクロな視点で見ていることを理解する。 ②科学的用語の意味を理解する。	8		
2 月	電荷と電流	①オームの法則を理解し、基本的な計算ができるようにする。 ②電力量とエネルギーの関係を理解するとともに、既習内容に含まれるエネルギーとの関連付けができるようにする。 ③科学的用語の意味を理解する。	4		
3 月	電流と磁場	①電流と磁場の関係を理解する。 ②科学的用語の意味を理解する。	2		
合計					70

教科： 理科

科目： 物理

単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 組～ 組

使用教科書：高等学校 改訂 物理

使用教材： なし

	指導内容	科目 物理 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	平面運動と放物運動	①運動方程式を理解する。 ②基本的な物理量（距離、速さ、時間など）の単位変換や計算ができるようにする。	①運動方程式を理解する。 ②基本的な物理量（距離、速さ、時間など）の単位変換や計算ができるようにする。	7
5 月	剛体のつりあい	①回転運動の仕組み（力のモーメント）を理解し、運動方程式と組み合わせて思考することができる。 ②科学的用語の意味を理解する。	科学的思考力・教養が身についたかどうかを定期考査、提出物等により総合的に評価する。	7
6 月	運動量の保存	①運動量保存則と力学的エネルギー保存則とを理解し、基本的な計算ができるようにする。 ②科学的用語の意味を理解する。		7
7 月	円運動と単振動	①単振動と三角関数の関係を理解し、基本的な計算ができるようにする。 ②科学的用語の意味を理解する。		7
8 月				
9 月	気体の性質と分子の運動	①「エネルギー」という言葉が様々な科学的用語の高次であり、それらを含むことを理解する。 ②科学的用語の意味を理解する。	科学的思考力・教養が身についたかどうかを定期考査、提出物等により総合的に評価する。	7
10 月	波の性質	①波の性質を理解し、基本的な計算ができるようにする。 ②科学的用語の意味を理解する。		4
	音波	①音を波の具体例として、波の干渉や反射の計算ができるようにする。 ②音の固有振動を理解する。 ③科学的用語の意味を理解する。		4
11 月	光波	①音を波の具体例として、波の屈折の計算ができるようにする。 ②光のスペクトルを理解し、波長や振動数などの科学的用語と結び付けられるようにする。 ③科学的用語の意味を理解する。		7
12 月	電場と電位	①オームの法則を理解し、基本的な計算ができるようにする。 ②科学的用語の意味を理解する。		7
1 月	電流と磁場	①オームの法則を理解し、基本的な計算ができるようにする。 ②電力量とエネルギーの関係を理解するとともに、既習内容に含まれるエネルギーとの関連付けができるようにする。 ③科学的用語の意味を理解する。		7
	電磁誘導と交流	①電磁誘導の原理を理解し、基本的な計算ができるようにする。 ②科学的用語の意味を理解する。		
2 月	電子と光	①物質をミクロな視点とマクロな視点で見ること、化学基礎における既習事項と結び付けられるようにする。 ③科学的用語の意味を理解する。	4	
3 月	原子と原子核	①原子核の放射性崩壊の原理を理解する。 ②科学的用語の意味を理解する。	2	
			合計	70

都立野津田高等学校令和5年度 科目(体育)年間指導計画

教科:(体育) 体育) 第3学年 1組 ~ 4組)

使用教科書 : 最新 体育・スポーツ理論 改訂版 (大修館書店)

使用教材 : ポール、ゴール、ネット、コーン、タイマーなど

	指導内容	科目・(体育)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・時数
4月	体づくり運動 スポーツテスト	<p>〈体づくり運動〉 ストレッチ、ペア運動等の体ほぐし運動 補強運動等の体力を高める運動 〈スポーツテスト〉 スポーツテストの指数を向上させるために練習を行う。 〈体育理論〉 豊かなスポーツライフの設計の仕方</p> <p>〈タグラグビー〉 基礎的ボールコントロール、オフェンス練習、ディフェンス練習 ミニゲーム 〈バスケットボール〉 ボールコントロール・パス・ドリブル・シュート等基本的技術の習得 2対1・3対2等を通じてオフェンスの基本的考え方を学ぶ ゲームで習得した技術を発現する。</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	4
5月		<p>〈体づくり運動〉 ストレッチ、ペア運動等の体ほぐし運動 補強運動等の体力を高める運動 〈スポーツテスト〉 スポーツテストの指数を向上させるために練習を行う。 〈体育理論〉 豊かなスポーツライフの設計の仕方</p> <p>〈タグラグビー〉 基礎的ボールコントロール、オフェンス練習、ディフェンス練習 ミニゲーム 〈バスケットボール〉 ボールコントロール・パス・ドリブル・シュート等基本的技術の習得 2対1・3対2等を通じてオフェンスの基本的考え方を学ぶ ゲームで習得した技術を発現する。</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	6
6月		<p>〈水泳競技〉 泳力チェック後、泳力別指導 ○初心者:プル、キック、コンビ練習、 ○中・上級者:タイム測定、長距離泳 ○泳力テスト(全員)</p> <p>〈バレーボール〉 パス(オーバーハンド・アンダーハンド) レシーブ・トス・ブロッキング サーブ(アンダーハンド・サイドハンド) ゲーム ・ラリーを楽しむゲーム・初歩的な三段攻撃を楽しむゲーム・役割を分けての攻守づくりを楽しむゲーム・審判法の理解</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	8
7月		<p>〈水泳競技〉 泳力チェック後、泳力別指導 ○初心者:プル、キック、コンビ練習、 ○中・上級者:タイム測定、長距離泳 ○泳力テスト(全員)</p> <p>〈バレーボール〉 パス(オーバーハンド・アンダーハンド) レシーブ・トス・ブロッキング サーブ(アンダーハンド・サイドハンド) ゲーム ・ラリーを楽しむゲーム・初歩的な三段攻撃を楽しむゲーム・役割を分けての攻守づくりを楽しむゲーム・審判法の理解</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	8
8月		<p>〈水泳競技〉 泳力チェック後、泳力別指導 ○初心者:プル、キック、コンビ練習、 ○中・上級者:タイム測定、長距離泳 ○泳力テスト(全員)</p> <p>〈バレーボール〉 パス(オーバーハンド・アンダーハンド) レシーブ・トス・ブロッキング サーブ(アンダーハンド・サイドハンド) ゲーム ・ラリーを楽しむゲーム・初歩的な三段攻撃を楽しむゲーム・役割を分けての攻守づくりを楽しむゲーム・審判法の理解</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	
9月		<p>〈水泳競技〉 泳力チェック後、泳力別指導 ○初心者:プル、キック、コンビ練習、 ○中・上級者:タイム測定、長距離泳 ○泳力テスト(全員)</p> <p>〈バレーボール〉 パス(オーバーハンド・アンダーハンド) レシーブ・トス・ブロッキング サーブ(アンダーハンド・サイドハンド) ゲーム ・ラリーを楽しむゲーム・初歩的な三段攻撃を楽しむゲーム・役割を分けての攻守づくりを楽しむゲーム・審判法の理解</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	6
10月	陸上、	<p>〈バスケットボール〉 ボールコントロール・パス・ドリブル・シュート等基本的技術の習得 2対1・3対2等を通じてオフェンスの基本的考え方を学ぶ ゲームで習得した技術を発現する。 〈サッカー〉 基礎的ボールコントロール(キック・インサイドキック・インフロントキック、トラップ・インサイド・腿・胸、ヘディング) 1対1 1, 2対2 ミニゲーム、1/2コートゲーム</p> <p>〈体づくり運動〉 ストレッチ、ペア運動の体ほぐし運動 補強運動等の体力を高める運動 〈体育理論〉 豊かなスポーツライフの設計の仕方</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	8
11月		<p>〈バスケットボール〉 ボールコントロール・パス・ドリブル・シュート等基本的技術の習得 2対1・3対2等を通じてオフェンスの基本的考え方を学ぶ ゲームで習得した技術を発現する。 〈サッカー〉 基礎的ボールコントロール(キック・インサイドキック・インフロントキック、トラップ・インサイド・腿・胸、ヘディング) 1対1 1, 2対2 ミニゲーム、1/2コートゲーム</p> <p>〈体づくり運動〉 ストレッチ、ペア運動の体ほぐし運動 補強運動等の体力を高める運動 〈体育理論〉 豊かなスポーツライフの設計の仕方</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	8
12月		<p>〈バスケットボール〉 ボールコントロール・パス・ドリブル・シュート等基本的技術の習得 2対1・3対2等を通じてオフェンスの基本的考え方を学ぶ ゲームで習得した技術を発現する。 〈サッカー〉 基礎的ボールコントロール(キック・インサイドキック・インフロントキック、トラップ・インサイド・腿・胸、ヘディング) 1対1 1, 2対2 ミニゲーム、1/2コートゲーム</p> <p>〈体づくり運動〉 ストレッチ、ペア運動の体ほぐし運動 補強運動等の体力を高める運動 〈体育理論〉 豊かなスポーツライフの設計の仕方</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	6
1月		<p>〈バスケットボール〉 ボールコントロール・パス・ドリブル・シュート等基本的技術の習得 2対1・3対2等を通じてオフェンスの基本的考え方を学ぶ ゲームで習得した技術を発現する。 〈サッカー〉 基礎的ボールコントロール(キック・インサイドキック・インフロントキック、トラップ・インサイド・腿・胸、ヘディング) 1対1 1, 2対2 ミニゲーム、1/2コートゲーム</p> <p>〈体づくり運動〉 ストレッチ、ペア運動の体ほぐし運動 補強運動等の体力を高める運動 〈体育理論〉 豊かなスポーツライフの設計の仕方</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	8
2月		<p>〈バスケットボール〉 ボールコントロール・パス・ドリブル・シュート等基本的技術の習得 2対1・3対2等を通じてオフェンスの基本的考え方を学ぶ ゲームで習得した技術を発現する。 〈サッカー〉 基礎的ボールコントロール(キック・インサイドキック・インフロントキック、トラップ・インサイド・腿・胸、ヘディング) 1対1 1, 2対2 ミニゲーム、1/2コートゲーム</p> <p>〈体づくり運動〉 ストレッチ、ペア運動の体ほぐし運動 補強運動等の体力を高める運動 〈体育理論〉 豊かなスポーツライフの設計の仕方</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	6
3月		<p>〈バスケットボール〉 ボールコントロール・パス・ドリブル・シュート等基本的技術の習得 2対1・3対2等を通じてオフェンスの基本的考え方を学ぶ ゲームで習得した技術を発現する。 〈サッカー〉 基礎的ボールコントロール(キック・インサイドキック・インフロントキック、トラップ・インサイド・腿・胸、ヘディング) 1対1 1, 2対2 ミニゲーム、1/2コートゲーム</p> <p>〈体づくり運動〉 ストレッチ、ペア運動の体ほぐし運動 補強運動等の体力を高める運動 〈体育理論〉 豊かなスポーツライフの設計の仕方</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	2
			合計	70

都立野津田高等学校 令和 5 年度 科目(体育)年間指導計画

教科:(体育) 科目:(体育) 第 3 学年 1 組 ~ 4 組)

使用教科書 : 最新 体育・スポーツ理論 改訂版 (大修館書店)

使用教材 : ボール、ゴール、コーン、ネット、ストップウォッチ、ラケット、など

	指導内容	科目・(体育)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・時数
4月	体づくり運動 球技 陸上競技	<p><テニス> ラケットの握り方 ストロークの練習(フォア・バック) ボレー練習 サーブ練習 簡易ゲーム シングルスゲーム <体カテスト> 体カテストの指数を向上させるために練習を行う。</p> <p><卓球> サーブ練習、ラリー、シングルス、ダブルス 技術テスト</p> <p><体づくり運動> 筋肉を伸ばす静的柔軟 可動域を広げる動的柔軟 体力を高める補強運動</p> <p><バドミントン> サーブ練習、ラリー、シングルス、ダブルス 技術テスト <体カテスト> 体カテストの指数を向上させるために練習を行う。</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	4
5月	体づくり運動 球技 陸上競技	<p><テニス> ラケットの握り方 ストロークの練習(フォア・バック) ボレー練習 サーブ練習 簡易ゲーム シングルスゲーム <体カテスト> 体カテストの指数を向上させるために練習を行う。</p> <p><卓球> サーブ練習、ラリー、シングルス、ダブルス 技術テスト</p> <p><体づくり運動> 筋肉を伸ばす静的柔軟 可動域を広げる動的柔軟 体力を高める補強運動</p> <p><バドミントン> サーブ練習、ラリー、シングルス、ダブルス 技術テスト <体カテスト> 体カテストの指数を向上させるために練習を行う。</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	6
6月	体づくり運動 水泳	<p><水泳競技> クロール、平泳ぎの練習 泳力チェック後、泳力別指導 ○初心者:フル、キック、コンビ練習、 ○中・上級者:タイム測定、長距離泳 ○泳カテスト(全員)</p> <p><体づくり運動> 筋肉を伸ばす静的柔軟 可動域を広げる動的柔軟 体力を高める補強運動</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	8
7月	体づくり運動 水泳 体育理論	<p><水泳競技> クロール、平泳ぎの練習 泳力チェック後、泳力別指導 ○初心者:フル、キック、コンビ練習、 ○中・上級者:タイム測定、長距離泳 ○泳カテスト(全員)</p> <p><体づくり運動> 筋肉を伸ばす静的柔軟 可動域を広げる動的柔軟 体力を高める補強運動</p> <p><体育理論> 豊かなスポーツライフの設計の仕方</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	8
8月	体づくり運動 水泳 体育理論	<p><水泳競技> クロール、平泳ぎの練習 泳力チェック後、泳力別指導 ○初心者:フル、キック、コンビ練習、 ○中・上級者:タイム測定、長距離泳 ○泳カテスト(全員)</p> <p><体づくり運動> 筋肉を伸ばす静的柔軟 可動域を広げる動的柔軟 体力を高める補強運動</p> <p><体育理論> 豊かなスポーツライフの設計の仕方</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	6
9月	体づくり運動 水泳	<p><水泳競技> クロール、平泳ぎの練習 泳力チェック後、泳力別指導 ○初心者:フル、キック、コンビ練習、 ○中・上級者:タイム測定、長距離泳 ○泳カテスト(全員)</p> <p><体づくり運動> 筋肉を伸ばす静的柔軟 可動域を広げる動的柔軟 体力を高める補強運動</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	6
10月	体づくり運動 球技	<p><テニス> ラケットの握り方 ストロークの練習(フォア・バック) ボレー練習 サーブ練習 簡易ゲーム シングルスゲーム</p> <p><卓球> サーブ練習、ラリー、シングルス、ダブルス 技術テスト</p> <p><体づくり運動> 筋肉を伸ばす静的柔軟 可動域を広げる動的柔軟 体力を高める補強運動</p> <p><バドミントン> サーブ練習、ラリー、シングルス、ダブルス 技術テスト</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	8
11月	体づくり運動 球技	<p><テニス> ラケットの握り方 ストロークの練習(フォア・バック) ボレー練習 サーブ練習 簡易ゲーム シングルスゲーム</p> <p><卓球> サーブ練習、ラリー、シングルス、ダブルス 技術テスト</p> <p><体づくり運動> 筋肉を伸ばす静的柔軟 可動域を広げる動的柔軟 体力を高める補強運動</p> <p><バドミントン> サーブ練習、ラリー、シングルス、ダブルス 技術テスト</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	8
12月	体づくり運動 球技 体育理論	<p><テニス> ラケットの握り方 ストロークの練習(フォア・バック) ボレー練習 サーブ練習 簡易ゲーム シングルスゲーム</p> <p><体育理論> 豊かなスポーツライフの設計の仕方</p> <p><体づくり運動> 筋肉を伸ばす静的柔軟 可動域を広げる動的柔軟 体力を高める補強運動</p> <p><バドミントン> サーブ練習、ラリー、シングルス、ダブルス 技術テスト</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	6
1月	体づくり運動 球技 体育理論	<p><テニス> ラケットの握り方 ストロークの練習(フォア・バック) ボレー練習 サーブ練習 簡易ゲーム シングルスゲーム</p> <p><体育理論> 豊かなスポーツライフの設計の仕方</p> <p><体づくり運動> 筋肉を伸ばす静的柔軟 可動域を広げる動的柔軟 体力を高める補強運動</p> <p><バドミントン> サーブ練習、ラリー、シングルス、ダブルス 技術テスト</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	8
2月	体づくり運動 球技 体育理論	<p><テニス> ラケットの握り方 ストロークの練習(フォア・バック) ボレー練習 サーブ練習 簡易ゲーム シングルスゲーム</p> <p><体育理論> 豊かなスポーツライフの設計の仕方</p> <p><体づくり運動> 筋肉を伸ばす静的柔軟 可動域を広げる動的柔軟 体力を高める補強運動</p> <p><バドミントン> サーブ練習、ラリー、シングルス、ダブルス 技術テスト</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	6
3月	体づくり運動 球技 体育理論	<p><テニス> ラケットの握り方 ストロークの練習(フォア・バック) ボレー練習 サーブ練習 簡易ゲーム シングルスゲーム</p> <p><体育理論> 豊かなスポーツライフの設計の仕方</p> <p><体づくり運動> 筋肉を伸ばす静的柔軟 可動域を広げる動的柔軟 体力を高める補強運動</p> <p><バドミントン> サーブ練習、ラリー、シングルス、ダブルス 技術テスト</p>	<p>(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する</p>	2
合計				70

都立野津田高等学校 令和 5 年度 科目(スポーツ I)年間指導計画

教科:(体育) 科目:(スポーツ I) 第 3 学年 5 組

使用教科書 : 体育・スポーツ理論 改訂版 (大修館書店)

使用教材 : マット、ロイター板、エヴァーマット、高跳びバー、円盤、メジャー、ストップウォッチなど

	指導内容	科目・(スポーツ I)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・ 時数
4月	陸上競技 スポーツテスト	<陸上競技> 走り高跳び、円盤投げのフォームなど理論を学びより良い記録を出す。 記録計測が正しく出来るようになる。 <スポーツテスト> スポーツテストの指数を向上させるために練習を行う。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
5月	陸上競技 スポーツテスト	<陸上競技> 走り高跳び、円盤投げのフォームなど理論を学びより良い記録を出す。 記録計測が正しく出来るようになる。 <スポーツテスト> スポーツテストの指数を向上させるために練習を行う。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
6月	陸上競技 水泳競技	<陸上競技> 走り高跳び、円盤投げのフォームなど理論を学びより良い記録を出す。 記録計測が正しく出来るようになる。 <水泳競技> 個人メドレーを正しい泳法で泳げるようになる。 記録・計測	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	4
7月	陸上競技 水泳競技	<陸上競技> 走り高跳び、円盤投げのフォームなど理論を学びより良い記録を出す。 記録計測が正しく出来るようになる。 <水泳競技> 個人メドレーを正しい泳法で泳げるようになる。 記録・計測	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	4
8月	陸上競技 水泳競技	<陸上競技> 走り高跳び、円盤投げのフォームなど理論を学びより良い記録を出す。 記録計測が正しく出来るようになる。 <水泳競技> 個人メドレーを正しい泳法で泳げるようになる。 記録・計測	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	
9月	陸上競技 水泳競技	<陸上競技> 走り高跳び、円盤投げのフォームなど理論を学びより良い記録を出す。 記録計測が正しく出来るようになる。 <水泳競技> 個人メドレーを正しい泳法で泳げるようになる。 記録・計測	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	2
10月	陸上競技	<陸上競技> 走り高跳び、円盤投げのフォームなど理論を学びより良い記録を出す。 記録計測が正しく出来るようになる。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	5
11月	陸上競技	<陸上競技> 走り高跳び、円盤投げのフォームなど理論を学びより良い記録を出す。 記録計測が正しく出来るようになる。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	5
12月	陸上競技	<陸上競技> 走り高跳び、円盤投げのフォームなど理論を学びより良い記録を出す。 記録計測が正しく出来るようになる。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	5
1月	陸上競技	<陸上競技> 走り高跳び、円盤投げのフォームなど理論を学びより良い記録を出す。 記録計測が正しく出来るようになる。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	2
2月	陸上競技	<陸上競技> 走り高跳び、円盤投げのフォームなど理論を学びより良い記録を出す。 記録計測が正しく出来るようになる。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	1
3月	陸上競技	<陸上競技> 走り高跳び、円盤投げのフォームなど理論を学びより良い記録を出す。 記録計測が正しく出来るようになる。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	1
合計				35

都立野津田高等学校 令和 5 年度 科目(スポーツⅡ)年間指導計画

教科:(体育) 科目:(スポーツⅡ) 第 3 学年 5 組

使用教科書 : 最新 体育・スポーツ理論 改訂版 (大修館書店)

使用教材 : 各種ボール、ゴール、ネット、ラケット、コーン、ホイッスルなど

	指導内容	科目・(スポーツⅡ)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・時数
4月	球技(バスケット、バレー、サッカー)		(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	6
5月	球技(バスケット、バレー、サッカー)	<バスケットボール> カットプレー:4アウト1インモーション、5アウトドリブルドライブモーション スクリーンの使用:フレックス、マッカビアクション ゾーンオフense、ゾーンディフェンス、ゾーンプレス、プレスダウン、TOの理解、運営法、パイオレーション <バレーボール> 3段攻撃、ローテーションの研究、サーブからのフォーメーション、サーブレシーブからのフォーメーション、ブロックのフォーメーション。 <サッカー> オフザボール(3人目の)動き、オフザボール(スペースの作り方)、フリーキックからのセットプレー、コーナーセットプレー、スローイングセットプレー	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	8
6月	球技(バスケット、バレー、サッカー)		(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	10
7月	球技(バスケット、バレー、サッカー)		(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	6
8月	球技(バスケット、バレー、サッカー)	<バスケットボール> カットプレー:4アウト1インモーション、5アウトドリブルドライブモーション スクリーンの使用:フレックス、マッカビアクション ゾーンオフense、ゾーンディフェンス、ゾーンプレス、プレスダウン、TOの理解、運営法、パイオレーション <バレーボール> 3段攻撃、ローテーションの研究、サーブからのフォーメーション、サーブレシーブからのフォーメーション、ブロックのフォーメーション。 <サッカー> オフザボール(3人目の)動き、オフザボール(スペースの作り方)、フリーキックからのセットプレー、コーナーセットプレー、スローイングセットプレー	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	6
9月	球技(バスケット、バレー、サッカー)		(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	6
10月	球技(バスケット、バレー、サッカー)		(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	8
11月	球技(バスケット、バレー、サッカー)	<バスケットボール> カットプレー:4アウト1インモーション、5アウトドリブルドライブモーション スクリーンの使用:フレックス、マッカビアクション ゾーンオフense、ゾーンディフェンス、ゾーンプレス、プレスダウン、TOの理解、運営法、パイオレーション <バレーボール> 3段攻撃、ローテーションの研究、サーブからのフォーメーション、サーブレシーブからのフォーメーション、ブロックのフォーメーション。 <サッカー> オフザボール(3人目の)動き、オフザボール(スペースの作り方)、フリーキックからのセットプレー、コーナーセットプレー、スローイングセットプレー	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	8
12月	球技(バスケット、バレー、サッカー)		(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	6
1月	球技(バスケット、バレー、サッカー)		(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	6
2月	球技(バスケット、バレー、サッカー)	<バスケットボール> カットプレー:4アウト1インモーション、5アウトドリブルドライブモーション スクリーンの使用:フレックス、マッカビアクション ゾーンオフense、ゾーンディフェンス、ゾーンプレス、プレスダウン、TOの理解、運営法、パイオレーション <バレーボール> 3段攻撃、ローテーションの研究、サーブからのフォーメーション、サーブレシーブからのフォーメーション、ブロックのフォーメーション。 <サッカー> オフザボール(3人目の)動き、オフザボール(スペースの作り方)、フリーキックからのセットプレー、コーナーセットプレー、スローイングセットプレー	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	4
3月	球技(バスケット、バレー、サッカー)		(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	2
合計				70

都立野津田高等学校

令和5年度

年間授業計画

教科： 体育

科目： スポーツV

単位数： 2 単位

対象学年組： 第3学年5組

使用教科書： 最新 体育・スポーツ理論 改訂版 (大修館書店)

使用教材： 実習に必要な物品等

	指導内容	科目	スポーツV	の具体的な指導目標	評価の観点・方法
4月					以下の3観点をもとに観点別に評価を行い、総合的な評価を算出する。 【技能】 実技 実習中の取り組み 【態度】 出欠席 実習に臨む姿勢 【知識、思考・判断】 実習記録 課題の提出
5月	野外実習 海浜実習 ※本科目は特期集中講座である			<ul style="list-style-type: none"> ・スキューバダイバー資格取得に向けた実習 ・事前指導 ・事後指導 	
6月					
7月					
8月					
9月					
10月					
11月					
12月					
1月					
2月					
3月					

都立野津田高等学校 令和 5 年度 科目(スポーツⅥ)年間指導計画

教科:(体育) 科目:(スポーツⅥ) 第 3 学年 5 組 ()

使用教科書 : 最新 体育・スポーツ理論 改訂版 (大修館書店)

使用教材 : 縄跳び、ポール、ダンベル、ホイッスルなど

	指導内容	科目・(スポーツⅥ)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・時数
4月	体力を高める運動	・ストレッチング ・筋力トレーニング:ベンチプレス、スクワットを中心として ストレッチング、筋力トレーニングともに、特定の部位を意識して行えるようにする。 基礎的筋力の向上から始め専攻種目に応じた専門的筋力の向上を目指す。 基礎筋力の向上を図った後に、専攻種目によって大きな力を発揮する能力を高めるか、スピード・パワフルな動きが出来る能力を高めるか、の判断とそれに伴う計画立案・実践ができることを目指す。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	2
5月	体力を高める運動	・ストレッチング ・筋力トレーニング:ベンチプレス、スクワットを中心として ストレッチング、筋力トレーニングともに、特定の部位を意識して行えるようにする。 基礎的筋力の向上から始め専攻種目に応じた専門的筋力の向上を目指す。 基礎筋力の向上を図った後に、専攻種目によって大きな力を発揮する能力を高めるか、スピード・パワフルな動きが出来る能力を高めるか、の判断とそれに伴う計画立案・実践ができることを目指す。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
6月	体力を高める運動	・ストレッチング ・筋力トレーニング:ベンチプレス、スクワットを中心として ストレッチング、筋力トレーニングともに、特定の部位を意識して行えるようにする。 基礎的筋力の向上から始め専攻種目に応じた専門的筋力の向上を目指す。 基礎筋力の向上を図った後に、専攻種目によって大きな力を発揮する能力を高めるか、スピード・パワフルな動きが出来る能力を高めるか、の判断とそれに伴う計画立案・実践ができることを目指す。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	5
7月	体力を高める運動	・ストレッチング ・筋力トレーニング:ベンチプレス、スクワットを中心として ストレッチング、筋力トレーニングともに、特定の部位を意識して行えるようにする。 基礎的筋力の向上から始め専攻種目に応じた専門的筋力の向上を目指す。 基礎筋力の向上を図った後に、専攻種目によって大きな力を発揮する能力を高めるか、スピード・パワフルな動きが出来る能力を高めるか、の判断とそれに伴う計画立案・実践ができることを目指す。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	5
8月				
9月	体力を高める運動	・ストレッチング ・筋力トレーニング:ベンチプレス、スクワットを中心として ストレッチング、筋力トレーニングともに、特定の部位を意識して行えるようにする。 基礎的筋力の向上から始め専攻種目に応じた専門的筋力の向上を目指す。 基礎筋力の向上を図った後に、専攻種目によって大きな力を発揮する能力を高めるか、スピード・パワフルな動きが出来る能力を高めるか、の判断とそれに伴う計画立案・実践ができることを目指す。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	2
10月	体力を高める運動	・動きを持続する能力を高めるための運動 自己の体力特性と、専攻種目の特性に応じたトレーニングメニューの計画・立案・実践が出来ることを目指す。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	4
11月	体力を高める運動	・動きを持続する能力を高めるための運動 自己の体力特性と、専攻種目の特性に応じたトレーニングメニューの計画・立案・実践が出来ることを目指す。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	5
12月	体力を高める運動	・動きを持続する能力を高めるための運動 自己の体力特性と、専攻種目の特性に応じたトレーニングメニューの計画・立案・実践が出来ることを目指す。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	4
1月	体力を高める運動	・動きを持続する能力を高めるための運動 自己の体力特性と、専攻種目の特性に応じたトレーニングメニューの計画・立案・実践が出来ることを目指す。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	2
2月	体力を高める運動	・動きを持続する能力を高めるための運動 自己の体力特性と、専攻種目の特性に応じたトレーニングメニューの計画・立案・実践が出来ることを目指す。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	2
3月	体力を高める運動	・動きを持続する能力を高めるための運動 自己の体力特性と、専攻種目の特性に応じたトレーニングメニューの計画・立案・実践が出来ることを目指す。	(観点) ○運動に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	1
合計				
				35

都立野津田高等学校 令和 5 年度 科目(スポーツ概論)年間指導計画

教科:(体育) 科目:(スポーツ概論) 第 3 学年 5 組

使用教科書 : スポーツトレーニング理論 (大修館書店)

使用教材 : 各種資料、ビデオなど

	指導内容	科目・(スポーツ概論)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・時数
4月	【自分の体をマネジメントしよう①】	・体調のチェック、ウォーミングアップとクーリングダウン	(観点) ○課題に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○筆記及び実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	2
5月	【自分の体をマネジメントしよう②】	・中学生、高校生のスポーツでのけがとその傾向 ・スポーツ現場での救急、応急処置 ・スポーツによる四肢の外傷・障害	(観点) ○課題に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○筆記及び実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	4
6月	【自分の体をマネジメントしよう③】	・スポーツによる内科的障害 ・知っておきたいテーピング ・スポーツ復帰に向けてのリハビリテーション	(観点) ○課題に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○筆記及び実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	4
7月	【栄養でパフォーマンスを高めよう】	・スポーツ栄養の基礎 ・目的に応じた栄養摂取	(観点) ○課題に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○筆記及び実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	2
8月				
9月	【危険予知トレーニングについて知ろう】	・体育・スポーツ・野外活動と安全 ・危険予知トレーニングとは ・危険感受性と安全教育 ・KYTの進め方	(観点) ○課題に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○筆記及び実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
10月	【スポーツキャリアと職業について知ろう】	・スポーツキャリアとは ・スポーツにかかわる職業とタイプ	(観点) ○課題に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○筆記及び実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	4
11月	【指導の場としての学校における体育・スポーツ活動やスポーツイベントについて知ろう】	・学校における体育・スポーツ活動やスポーツイベントとは	(観点) ○課題に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○筆記及び実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
12月	【指導の場としての学校における体育・スポーツ活動やスポーツイベントについて知ろう②】	・学校の運動部活動やスポーツイベントの企画・運動・管理	(観点) ○課題に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○筆記及び実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	3
1月	【指導の場としてのスポーツクラブについて知ろう】	・地域のスポーツクラブとは ・地域スポーツのビジョンと運営	(観点) ○課題に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○筆記及び実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	4
2月	【効果的なスポーツの指導方法を知ろう】	・効果的なスポーツ指導のための基礎的条件 ・効果的なスポーツ指導のための内容的条件	(観点) ○課題に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○筆記及び実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	4
3月	【さまざまなスポーツについて知ろう】	・セパタクロウの歴史、特性、実践 ・アルティメットの歴史、特性、実践	(観点) ○課題に取り組む関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指しての思考・判断○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○筆記及び実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	2
合計				
35				

都立野津田高等学校 令和 5 年度 科目(スポーツ総合演習)年間指導計画

教科:(体育) 科目:(スポーツ総合演習) 第 3 学年 5 組 ~ 組)

使用教科書 : 最新 体育・スポーツ理論 改訂版 (大修館書店)、アクティブスポーツ 総合版 (大修館書店)

使用教材 : ボール、ラケット、シャトル、ホイッスルなど

	指導内容	科目・(スポーツ総合演習)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・ 時数
4月	海浜実習事前学習 ダイビング理論	自然学習(海浜)の中で安全かつ効果的な行動の仕方を身に着ける。 自然に親しむ資質や能力を養う。	(観点) ○運動に取り組み関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	6
5月	海浜実習事前学習 ダイビング理論・実践	自然学習(海浜)の中で安全かつ効果的な行動の仕方を身に着ける。 自然に親しむ資質や能力を養う。	(観点) ○運動に取り組み関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	6
6月	コーチング理論・実践	スポーツの意義と価値について深めさせる。 ・文化としてのスポーツ(スポーツとはなにか) ・スポーツの集団と組織(チームとは・クラブとは・アソシエーションとは)	(観点) ○運動に取り組み関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	8
7月	コーチング理論・実践	スポーツの意義と価値について深めさせる。 ・文化としてのスポーツ(スポーツとはなにか) ・スポーツの集団と組織(チームとは・クラブとは・アソシエーションとは)	(観点) ○運動に取り組み関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	8
8月	コーチング理論・実践	スポーツの意義と価値について深めさせる。 ・文化としてのスポーツ(スポーツとはなにか) ・スポーツの集団と組織(チームとは・クラブとは・アソシエーションとは)	(観点) ○運動に取り組み関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	
9月	コーチング理論・実践	スポーツコーチングについて理解を深めさせる。 ・コーチング法について ・トレーニングプランの作成 ・トレーニングにおけるコーチング実践	(観点) ○運動に取り組み関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	6
10月	コーチング理論・実践	スポーツコーチングについて理解を深めさせる。 ・コーチング法について ・トレーニングプランの作成 ・トレーニングにおけるコーチング実践	(観点) ○運動に取り組み関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	10
11月	コーチング理論・実践	スポーツコーチングについて理解を深めさせる。 ・コーチング法について ・トレーニングプランの作成 ・トレーニングにおけるコーチング実践	(観点) ○運動に取り組み関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	8
12月	コーチング理論・実践	スポーツコーチングについて理解を深めさせる。 ・コーチング法について ・トレーニングプランの作成 ・トレーニングにおけるコーチング実践	(観点) ○運動に取り組み関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	8
1月	コーチング理論・実践	スポーツコーチングについて理解を深めさせる。 ・コーチング法について ・トレーニングプランの作成 ・トレーニングにおけるコーチング実践	(観点) ○運動に取り組み関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	6
2月	コーチング理論・実践	スポーツコーチングについて理解を深めさせる。 ・コーチング法について ・トレーニングプランの作成 ・トレーニングにおけるコーチング実践	(観点) ○運動に取り組み関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	2
3月	コーチング理論・実践	スポーツコーチングについて理解を深めさせる。 ・コーチング法について ・トレーニングプランの作成 ・トレーニングにおけるコーチング実践	(観点) ○運動に取り組み関心・意欲・態度 ○課題の解決を目指すでの思考・判断○運動の技能○運動の特性と合理的な行い方の理解と知識 (方法) ○実技試験と授業中の取り組み、課題の提出、出席・遅刻・見学状況等を総合的に評価する	2
合計				70

都立野津田高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科： 外国語

科目： コミュニケーション英語Ⅲ

単位数： 4 単位

対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 3 組

使用教科書： All Aboard English Commun

使用教材： All Aboard English Commun

	指導内容	科目 コミュニケーション英語Ⅲ の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	Lesson 1 Mystery Circle under the sea Unit1 写真に合う説明を選ぶ	アマミホシワラグの生態について読み、その特徴を読み取らせる。 写真がある問題では、先に写真に何が写っているか確認した後、音声を開かせる。	提出物、小テスト、授業態度、出席状況等	12
5 月	Lesson 2 Gifts to Barcelona Unit2 適切な応答を選ぶ1	ガウディのデザインによるユニークな建築物の特徴とバルセロナにおけるそれらの意味について読み取らせる。 質問文が、Yes / No で答えられる質問か、疑問詞を用いた質問か判断させ、音声を開かせる。	提出物、小テスト、授業態度、出席状況等	12
6 月	Lesson 3 Images on Coins Unit3 近い意味の英文を選ぶ Lesson 4 Withness of War Unit4 対話に合うイラストを選ぶ	硬貨・紙幣のデザインを通してその国や地域を象徴するものについて読み取らせる。 選択肢のある問題では、先に選択肢を読んでから、音声を開かせる。 広島戦争中に路面電車の運転士となった女子生徒、幸子さんの経験について学び、路面電車が広島の復興に果たした役割について読み取らせる。 イラストがある問題では、先に写真に何が写っているか確認した後、音声を開かせる。	提出物、小テスト、授業態度、出席状況等	16
7 月	Lesson 4 Withness of War	広島戦争中に路面電車の運転士となった女子生徒、幸子さんの経験について学び、路面電車が広島の復興に果たした役割について読み取らせる。 イラストがある問題では、先に写真に何が写っているか確認した後、音声を開かせる。	提出物、小テスト、授業態度、出席状況等	8
8 月				
9 月	Lesson 5 Love Letters Unit5 数字を聞き取る Unit6 位置関係を理解する	手書きの手紙を送るハナさんの取り組みについて読み取らせる。 発音の似ている数字や、英語特有の読み方に気を付けて音声を開かせる。 上下関係など、位置関係を示す表現を聞き取らせる。	提出物、小テスト、授業態度、出席状況等	16
10 月	Lesson 6 The Natural Treasure of Ogasawara Unit7 短い対話を聞き取る Unit8 道案内を聞き取る	世界自然遺産に登録された小笠原諸島の現状と直面する問題について読み取らせる。 Unit4, Unit5で習ったことを思い出し、先に設問に目を通してから、音声を開かせる。 曲がり角や交差点など、道案内特有の表現に注意して音声を開かせる。	提出物、小テスト、授業態度、出席状況等	16
11 月	Lesson 7 The Teracotta Warriors Unit9 天気予報を聞き取る Lesson 8 The Journey of Our Clothes Unit10 適切な応答を選ぶ2	秦の始皇帝と彼が作らせた兵馬俑の謎について読み取らせる。 空模様に関する表現や、気温に関する表現に注意し、音声を取り取る。 普段身につけている洋服がどこから来たのか考え、また、エンカール・ファッションについて読み取らせる。 最後の発音が質問文かそうでないかを判断させ、音声を開かせる。	提出物、小テスト、授業態度、出席状況等	16
12 月	Let's Try! ショートディベート Unit11 説明に合う写真を選ぶ	論題を決め、それについてディベートを行わせる。 写真全体のイメージをとらえながら、音声を開かせる。	提出物、小テスト、授業態度、出席状況等	12
1 月	Lesson 9 Challenges for the Future Unit12 買い物での対話を聞き取る Unit13 電話での対応を聞きとる	エネルギー問題について日本と中米の国コスタリカを比較しながら学ばせる。 話し手の立場（店員か客か）を判断しながら、音声を開かせる。 誰に用事があり、誰と話しているのか、きちんと把握しながら、音声を開かせる。	提出物、小テスト、授業態度、出席状況等	12
2 月	Lesson 10 The Story of Ruby Bridges Unit14 説明文を聞き取る Unit15 短い対話を聞き取る2	Ruby Bridgesが社会に与えた影響について、読み取らせる。 イラストの相違点を事前に確認してから、音声を開かせる。 問題文をよく読んでから、音声を開かせる。	提出物、小テスト、授業態度、出席状況等	12
3 月	Let's Try! エッセイライティング Unit16 グラフを読み取る	社会に影響を与えた人物について、エッセイを書かせる。 グラフの全体像を確認してから、メモをとりながら、音声を開かせる。	提出物、小テスト、授業態度、出席状況等	8
			合計	140

都立野津田高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科： 外国語

科目： コミュニケーション英語Ⅲ

単位数： 3 単位

対象学年組： 第 3 学年 4 組～ 5 組

使用教科書： All Aboard English Commun

使用教材： All Aboard English Commun

	指導内容	科目 コミュニケーション英語Ⅲ の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	Lesson 1 Mystery Circle under the sea Unit1 写真に合う説明を選ぶ	アマミホシツラフグの生態について読み、その特徴を読み取らせる。 写真がある問題では、先に写真に何が写っているか確認した後、音声を開かせる。	提出物、小テスト、授業態度、出席状況等	8
5 月	Lesson 2 Gifts to Barcelona Unit2 適切な応答を選ぶ1	ガウディのデザインによるユニークな建築物の特徴とバルセロナにおけるそれらの意味について読み取らせる。 質問文が、Yes / No で答えられる質問か、疑問詞を用いた質問か判断させ、音声を開かせる。	提出物、小テスト、授業態度、出席状況等	10
6 月	Lesson 3 Images on Coins Unit3 近い意味の英文を選ぶ Lesson 4 Withness of War Unit4 対話に合うイラストを選ぶ	硬貨・紙幣のデザインを通してその国や地域を象徴するものについて読み取らせる。 選択肢のある問題では、先に選択肢を読んでから、音声を開かせる。 広島戦争中に路面電車の運転士となった女子生徒、幸子さんの経験について学び、路面電車が広島の復興に果たした役割について読み取らせる。 イラストがある問題では、先に写真に何が写っているか確認した後、音声を開かせる。	提出物、小テスト、授業態度、出席状況等	12
7 月	Lesson 4 Withness of War	広島戦争中に路面電車の運転士となった女子生徒、幸子さんの経験について学び、路面電車が広島の復興に果たした役割について読み取らせる。 イラストがある問題では、先に写真に何が写っているか確認した後、音声を開かせる。	提出物、小テスト、授業態度、出席状況等	7
8 月				
9 月	Lesson 5 Love Letters Unit5 数字を聞き取る Unit6 位置関係を理解する	手書きの手紙を送るハナさんの取り組みについて読み取らせる。 発音の似ている数字や、英語特有の読み方に気を付けて音声を開かせる。 上下関係など、位置関係を示す表現を聞き取らせる。	提出物、小テスト、授業態度、出席状況等	12
10 月	Lesson 6 The Natural Treasure of Ogasawara Unit7 短い対話を聞き取る Unit8 道案内を聞き取る	世界自然遺産に登録された小笠原諸島の現状と直面する問題について読み取らせる。 Unit4, Unit5で習ったことを思い出し、先に設問に目を通してから、音声を開かせる。 曲がり角や交差点など、道案内特有の表現に注意して音声を開かせる。	提出物、小テスト、授業態度、出席状況等	12
11 月	Lesson 7 The Teracotta Warriors Unit9 天気予報を聞き取る Lesson 8 The Journey of Our Clothes Unit10 適切な応答を選ぶ2	秦の始皇帝と彼が作らせた兵馬俑の謎について読み取らせる。 空模様に関する表現や、気温に関する表現に注意し、音声聞き取る。 普段身につけている洋服がどこから来たのか考え、また、エンカール・ファッションについて読み取らせる。 最後の発音が質問文かそうでないかを判断させ、音声を開かせる。	提出物、小テスト、授業態度、出席状況等	12
12 月	Let's Try! ショートディベート Unit11 説明に合う写真を選ぶ	論題を決め、それについてディベートを行わせる。 写真全体のイメージをとらえながら、音声を開かせる。	提出物、小テスト、授業態度、出席状況等	8
1 月	Lesson 9 Challenges for the Future Unit12 買い物での対話を聞き取る Unit13 電話での対応を聞きとる	エネルギー問題について日本と中米の国コスタリカを比較しながら学ばせる。 話し手の立場（店員か客か）を判断しながら、音声を開かせる。 誰に用事があり、誰と話しているのか、きちんと把握しながら、音声を開かせる。	提出物、小テスト、授業態度、出席状況等	9
2 月	Lesson 10 The Story of Ruby Bridges Unit14 説明文を聞き取る Unit15 短い対話を聞き取る2	Ruby Bridgesが社会に与えた影響について、読み取らせる。 イラストの相違点を事前に確認してから、音声を開かせる。 問題文をよく読んでから、音声を開かせる。	提出物、小テスト、授業態度、出席状況等	9
3 月	Let's Try! エッセイライティング Unit16 グラフを読み取る	社会に影響を与えた人物について、エッセイを書かせる。 グラフの全体像を確認してから、メモをとりながら、音声を開かせる。	提出物、小テスト、授業態度、出席状況等	6
			合計	105

都立野津田高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科： 外国語 科目： コミュニケーション英語 I 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 3 組、5 組

使用教科書： All Aboard! English Communi

使用教材： 英語総合問題集 Wonderland

	指導内容	科目 コミュニケーション英語 I の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	自己紹介、問題演習（文法・語法、会話文、長文読解、英作文、リスニング、音読、発表）	基礎的な文法事項の復習をしながら、問題演習を行う。音読やリスニングを通じて英語の音声に慣れるとともに発表等を通じて英語でのアウトプット活動を行う。	小テスト・発表・提出物	6
5 月	問題演習（文法・語法、会話文、長文読解、英作文、リスニング、音読、発表）	基礎的な文法事項の復習をしながら、問題演習を行う。音読やリスニングを通じて英語の音声に慣れるとともに発表等を通じて英語でのアウトプット活動を行う。	定期考査・小テスト・発表・提出物	6
6 月	問題演習（文法・語法、会話文、長文読解、英作文、リスニング、音読、発表）	基礎的な文法事項の復習をしながら、問題演習を行う。音読やリスニングを通じて英語の音声に慣れるとともに発表等を通じて英語でのアウトプット活動を行う。	小テスト・発表・提出物	6
7 月	問題演習（文法・語法、会話文、長文読解、英作文、リスニング、音読、発表）	基礎的な文法事項の復習をしながら、問題演習を行う。音読やリスニングを通じて英語の音声に慣れるとともに発表等を通じて英語でのアウトプット活動を行う。	定期考査・小テスト・発表・提出物	6
8 月				
9 月	問題演習（文法・語法、会話文、長文読解、英作文、リスニング、音読、発表）	基礎的な文法事項の復習をしながら、問題演習を行う。音読やリスニングを通じて英語の音声に慣れるとともに発表等を通じて英語でのアウトプット活動を行う。	小テスト・発表・提出物	6
10 月	問題演習（文法・語法、会話文、長文読解、英作文、リスニング、音読、発表）	基礎的な文法事項の復習をしながら、問題演習を行う。音読やリスニングを通じて英語の音声に慣れるとともに発表等を通じて英語でのアウトプット活動を行う。	定期考査・小テスト・発表・提出物	8
11 月	問題演習（文法・語法、会話文、長文読解、英作文、リスニング、音読、発表）	基礎的な文法事項の復習をしながら、問題演習を行う。音読やリスニングを通じて英語の音声に慣れるとともに発表等を通じて英語でのアウトプット活動を行う。	小テスト・発表・提出物	8
12 月	問題演習（文法・語法、会話文、長文読解、英作文、リスニング、音読、発表）	基礎的な文法事項の復習をしながら、問題演習を行う。音読やリスニングを通じて英語の音声に慣れるとともに発表等を通じて英語でのアウトプット活動を行う。	定期考査・小テスト・発表・提出物	6
1 月	問題演習（文法・語法、会話文、長文読解、英作文、リスニング、音読、発表）	基礎的な文法事項の復習をしながら、問題演習を行う。音読やリスニングを通じて英語の音声に慣れるとともに発表等を通じて英語でのアウトプット活動を行う。	学年末考査・小テスト・発表・提出物	6
2 月	問題演習（文法・語法、会話文、長文読解、英作文、リスニング、音読、発表）	基礎的な文法事項の復習をしながら、問題演習を行う。音読やリスニングを通じて英語の音声に慣れるとともに発表等を通じて英語でのアウトプット活動を行う。	小テスト・発表・提出物	6
3 月	問題演習（文法・語法、会話文、長文読解、英作文、リスニング、音読、発表）	基礎的な文法事項の復習をしながら、問題演習を行う。音読やリスニングを通じて英語の音声に慣れるとともに発表等を通じて英語でのアウトプット活動を行う。	小テスト・発表・提出物	6
			合計	70

都立野津田高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科： 外国語 科目： コミュニケーション英語Ⅱ 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3学年 1組～ 3組、5組

使用教科書： All Aboard! English Communi

使用教材： 英語総合問題集 Treasure Hunt

	指導内容	科目 コミュニケーション英語Ⅱ の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	受験級決定、自己紹介、筆記試験対策（文法・語法、会話文、長文読解、英作文、リスニング）、JETとのスモールトーク	自分のレベルを把握させ、受験級を決定させる。JETとの英語での自己紹介を通じ、英語で話すことへの抵抗感をなくさせる。意欲的に問題演習に取り組ませる。	小テスト・発表・提出物	6
5 月	筆記試験対策（文法・語法、会話文、長文読解、英作文、リスニング）、面接練習、JETとのスモールトーク	意欲的に問題演習に取り組ませ、自己の能力を高めさせる。JETから、面接における態度や姿勢などを身に付けさせ、実践させる。	定期考査・小テスト・発表・提出物	6
6 月	面接練習、筆記試験対策（文法・語法、会話文、長文読解、英作文、リスニング）、JETとのスモールトーク	JETから、面接における適切なやりとりについて身に付けさせ、実践させる。意欲的に問題演習に取り組ませ、自己の能力を高めさせる。	小テスト・発表・提出物	6
7 月	筆記試験対策（文法・語法、会話文、長文読解、英作文、リスニング）、面接練習、JETとのスモールトーク	意欲的に問題演習に取り組ませ、自己の能力を高めさせる。JETとの会話を通じて、英語で話すことへの抵抗感をなくさせる。	定期考査・小テスト・発表・提出物	6
8 月				
9 月	筆記試験対策（文法・語法、会話文、長文読解、英作文、リスニング）、JETとのスモールトーク	意欲的に問題演習に取り組ませ、自己の能力を高めさせる。JETとの会話を通じて、英語で話すことへの抵抗感をなくさせる。	小テスト・発表・提出物	6
10 月	筆記試験対策（文法・語法、会話文、長文読解、英作文、リスニング）、面接練習、JETとのスモールトーク	意欲的に問題演習に取り組ませ、自己の能力を高めさせる。JETから、面接における態度や姿勢などを身に付けさせ、実践させる。	定期考査・小テスト・発表・提出物	8
11 月	面接練習、筆記試験対策（文法・語法、会話文、長文読解、英作文、リスニング）、JETとのスモールトーク	JETから、面接における適切なやりとりについて身に付けさせ、実践させる。意欲的に問題演習に取り組ませ、自己の能力を高めさせる。	小テスト・発表・提出物	8
12 月	筆記試験対策（文法・語法、会話文、長文読解、英作文、リスニング）、面接練習、JETとのスモールトーク	意欲的に問題演習に取り組ませ、自己の能力を高めさせる。JETとの会話を通じて、英語で話すことへの抵抗感をなくさせる。	定期考査・小テスト・発表・提出物	6
1 月	筆記試験対策（文法・語法、会話文、長文読解、英作文、リスニング）、面接練習、JETとのスモールトーク	意欲的に問題演習に取り組ませ、自己の能力を高めさせる。JETとの会話を通じて、英語で話すことへの抵抗感をなくさせる。	学年末考査・小テスト・発表・提出物	6
2 月	面接練習、筆記試験対策（文法・語法、会話文、長文読解、英作文、リスニング）、JETとのスモールトーク	意欲的に問題演習に取り組ませ、自己の能力を高めさせる。JETとの会話を通じて、英語で話すことへの抵抗感をなくさせる。	小テスト・発表・提出物	6
3 月	筆記試験対策（文法・語法、会話文、長文読解、英作文、リスニング）、面接練習、JETとのスモールトーク	意欲的に問題演習に取り組ませ、自己の能力を高めさせる。JETとの会話を通じて、英語で話すことへの抵抗感をなくさせる。	小テスト・発表・提出物	6
			合計	70

都立野津田高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科： 情報

科目： 社会と情報
(自由選択)

単位数： 2 単位

対象学年組： 第3学年 1組～3組・5組 (自由選択)

使用教科書： 日本文教出版 新・見てわかる社会と情報

使用教材： 特になし

	指導内容	科目 社会と情報 (自由選択)	の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	1 文書処理ソフトウェア (第2章) 2 情報社会の問題解決 (第3章) 3 プレゼンテーション (第3章)	文書処理ソフトウェア、表計算ソフトウェア、プレゼンテーションソフトウェアの実習内容をを各自で選択し、個人のペースで実習を行う。定期的に実技試験を実施する。		【知識・技能】 *実技試験 *実習の状況 【思考判断表現】 *実技試験 *実習の提出物 【主体性】 *出席状況 *授業を受ける姿勢等	6
5月	1 文書処理ソフトウェア (第2章) 2 情報社会の問題解決 (第3章) 3 プレゼンテーション (第3章)				8
6月	1 文書処理ソフトウェア (第2章) 2 情報社会の問題解決 (第3章) 3 プレゼンテーション (第3章)				8
7月	1 文書処理ソフトウェア (第2章) 2 情報社会の問題解決 (第3章) 3 プレゼンテーション (第3章)				4
8月					
9月	1 文書処理ソフトウェア (第2章) 2 情報社会の問題解決 (第3章) 3 プレゼンテーション (第3章)	文書処理ソフトウェア、表計算ソフトウェア、プレゼンテーションソフトウェアの実習内容をを各自で選択し、個人のペースで実習を行う。定期的に実技試験を実施する。		【知識・技能】 *実技試験 *実習の状況 【思考判断表現】 *実技試験 *実習の提出物 【主体性】 *出席状況 *授業を受ける姿勢等	6
10月	1 文書処理ソフトウェア (第2章) 2 情報社会の問題解決 (第3章) 3 プレゼンテーション (第3章)				8
11月	1 文書処理ソフトウェア (第2章) 2 情報社会の問題解決 (第3章) 3 プレゼンテーション (第3章)				8
12月	1 文書処理ソフトウェア (第2章) 2 情報社会の問題解決 (第3章) 3 プレゼンテーション (第3章)				4
1月	1 文書処理ソフトウェア (第2章) 2 情報社会の問題解決 (第3章) 3 プレゼンテーション (第3章)				
2月	1 文書処理ソフトウェア (第2章) 2 情報社会の問題解決 (第3章) 3 プレゼンテーション (第3章)	文書処理ソフトウェア、表計算ソフトウェア、プレゼンテーションソフトウェアの実習内容をを各自で選択し、個人のペースで実習を行う。定期的に実技試験を実施する。		【知識・技能】 *定期考査 *ワークシート *実習の状況 【思考判断表現】 *定期考査 *実習の提出物 【主体性】 *出席状況 *授業を受ける姿勢等	8
3月	1 文書処理ソフトウェア (第2章) 2 情報社会の問題解決 (第3章) 3 プレゼンテーション (第3章)				8
4月	1 文書処理ソフトウェア (第2章) 2 情報社会の問題解決 (第3章) 3 プレゼンテーション (第3章)				2
合計					70

都立野津田高等学校 令和5年度 科目(介護福祉基礎) 年間指導計画

教科:(福祉)科目:(介護福祉基礎) 対象:(第3学年4組)

使用教科書: 7実教 福祉302「介護福祉基礎」

使用教材: 最新・介護福祉士養成講座 介護の基本Ⅰ・Ⅱ(中央法規) 介護福祉用語辞典

	指導内容	科目・(介護福祉基礎)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・時数
4月	1 既習内容の復習 社会福祉士及び介護福祉士法 尊厳を支える介護 自立に向けた介護	2年間の介護福祉基礎で学習したことを振り返り、介護現場が直面する課題に向き合うための準備をする。	課題提出	4
5月	2 既習内容の復習 多職種連携 地域連携	高齢者虐待等の事件から、尊厳や自立、家族支援、認知症の増加、地域のつながりの低下等の背景について考察する。	課題提出	4
6月	3 既習内容の復習 介護における安全の確保 感染管理のための方策	介護人材不足の問題から、社会的養護の課題や、人材育成の課題、専門職としての地位を高める方法、経済状況との相関等について考察する。 人口の一極集中化の課題から、福祉が展開されるべき地域を再考する。	レビューシート レポート提出	4
7月	4 既習内容の復習 健康管理の意義と目的 安心して働ける環境	待機児童の問題等から持続可能な社会保障制度について考える。	レビューシート 期末考査実施	2
8月				
9月	3 国家試験演習問題	1月29日実施予定の介護福祉士国家試験に向けて、過去問題を中心に演習と解説を行う。 【法制度】	障害を理解し、生活上の課題やコミュニケーションのとり方を理解できたか。 レポート	4
10月	3 国家試験演習問題	1月29日実施予定の介護福祉士国家試験に向けて、過去問題を中心に演習と解説を行う。 【法制度】	肢体不自由者の生活や内部障害について理解できたか。 レポート 筆記考査	4
11月	3 国家試験演習問題	1月29日実施予定の介護福祉士国家試験に向けて、過去問題を中心に演習と解説を行う。 【生活支援】	知的障害や発達障害について理解できたか。 レポート 筆記考査	4
12月	3 国家試験演習問題	1月29日実施予定の介護福祉士国家試験に向けて、過去問題を中心に演習と解説を行う。 【生活支援】	期末考査 国家試験演習問題	3
1月	3 国家試験演習問題	1月29日実施予定の介護福祉士国家試験に向けて、過去問題を中心に演習と解説を行う。 【生活支援】	期末考査 国家試験演習問題	1
2月	国家試験の振り返り 3年間のまとめ	国家試験内容の振り返りを行い、就職や進学につなげる。	レポート作成	3
3月	国家試験の振り返り 3年間のまとめ	国家試験内容の振り返りを行い、就職や進学につなげる。	レポート作成	2
			合計	35

都立野津田高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科： 福祉

科目： 生活支援技術

単位数： 5 単位

対象学年組： 第 3 学年 4 組

使用教科書： 7 実教 福祉 303 「生活支援技術」

使用教材： 最新・介護福祉士養成講座 7 生活支援技術Ⅱ・14 ことごとからだの理解・15 医療的ケア(中央法規)

	指導内容	科目 生活支援技術 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	1 医療的ケア 安全な療養生活	◎安全に喀痰吸引や経管栄養を提供する重要性を理解する。 ◎リスクマネジメントの考えかたと枠組みを理解する。 ◎ヒヤリハット、アクシデントの報告や予防策につながることを理解する。	課題プリント	15
5 月	2 高齢者及び障害児者の経管栄養概論 3 高齢者及び障害児者の経管栄養の実施手順 4 胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養の実施	◎経管栄養が必要な状態について理解する。 ◎経管栄養のしくみと種類、注入する内容、実施上の留意点を理解する。 ◎経管栄養の使用物品の名称と扱い方を理解する。 ◎経管栄養の実施手順を理解する。 ◎胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養の実施手順を理解し、安全に実施できる。	課題プリント	15
6 月	4 胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養の実施 5 経鼻経管による経管栄養の実施	◎経管栄養の実施手順を理解する。 ◎胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養の実施手順を理解し、安全に実施できる。 ◎経鼻経管経管栄養の実施手順を理解する。 ◎経鼻経管による経管栄養の実施手順を理解し、安全に実施できる。	経管栄養の実施手順を理解できたか。胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養の実施手順を理解し、安全に実施できるか。 ◎経鼻経管による経管栄養の実施手順を理解し、安全に実施できるか。	14
7 月	5 経鼻経管による経管栄養の実施	◎経鼻経管経管栄養の実施手順を理解する。 ◎経鼻経管による経管栄養の実施手順を理解し、安全に実施できる。	経鼻経管経管栄養の実施手順を理解できたか。経鼻経管による経管栄養の実施手順を理解し、安全に実施できるか。	14
8 月	6 喀痰吸引の基礎的知識と実施手順	◎呼吸のしくみの理解に基づき、いつもと違う呼吸状態を理解する。 ◎喀痰吸引とはどのようなことか理解する。 ◎人工呼吸器を理解する。 ◎吸引を受ける利用者や家族の気持ちを理解する。	呼吸のしくみの理解に基づき、いつもと違う呼吸状態を理解できたか。人工呼吸器を理解したか。吸引を受ける利用者や家族の気持ちを理解しようとしたか。	13
9 月	7 口腔内の喀痰吸引演習	◎口腔内の喀痰吸引の手順を理解する。	口腔内の喀痰吸引の手順を理解したか。	15
10 月	8 喀痰吸引の基礎的知識と実施手順 9 口腔内の喀痰吸引演習 10 鼻腔内の喀痰吸引演習	◎口腔内の喀痰吸引の手順を理解する。 ◎口腔内の喀痰吸引の手順を理解し、安全に実施できる。 ◎鼻腔内の喀痰吸引の手順を理解する。 ◎鼻腔内の喀痰吸引の手順を理解し、安全に実施できる。	口腔内の喀痰吸引の手順を理解したか。口腔内の喀痰吸引の手順を理解し、安全に実施できるようになったか。鼻腔内の喀痰吸引の手順を理解したか。鼻腔内の喀痰吸引の手順を理解し、安全に実施できるか。	13
11 月	11 1 鼻腔内の喀痰吸引演習	◎鼻腔内の喀痰吸引の手順を理解する。 ◎鼻腔内の喀痰吸引の手順を理解し、安全に実施できる。	鼻腔内の喀痰吸引の手順を理解したか。鼻腔内の喀痰吸引の手順を理解し、安全に実施できたか。	15
12 月	12 1 2 気管カニューレ内の喀痰吸引演習	◎気管カニューレ内の喀痰吸引の手順を理解する。 ◎気管カニューレ内の喀痰吸引の手順を理解し、安全に実施できる。	気管カニューレ内の喀痰吸引の手順を理解したか。気管カニューレ内の喀痰吸引の手順を理解し、安全に実施できるか。	15
1 月	13 服薬の介護	◎薬の形状と安全な服薬方法を理解する。	薬の形状と安全な服薬方法を理解したか。	15
2 月	14 終末期の介護	◎終末期の意義と介護の役割を理解する。 ◎終末期における介護技術を学ぶ	終末期の意義と介護の役割を理解したか。	16
3 月	15 終末期の介護	◎終末期における多職種役割と共働を理解する。	終末期における介護技術が理解できたか。終末期における多職種役割と共働を理解したか。	15
			合計	175

都立野津田高等学校 令和5年度 科目(こころとからだの理解) 年間指導計画

教科:(福祉)科目:(こころとからだの理解) 対象:(第3学年4組)

使用教科書 : 7実教 福祉304「こころとからだの理解」

使用教材 : 最新介護福祉士養成講座(11巻・12巻・13巻・14巻) 介護福祉士国試ナビ(中央法規) 介護福祉用語辞典

	指導内容	科目・(こころとからだの理解)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・時数
4月	1 人間の成長と発達 ①発達概念の理解 ②発達段階と発達課題 ③発達と個人差	・具体的な老年期の実態理解の前に、人間が発達するということの全体像を理解することで、ライフステージごとの発達課題を理解する。 ・発達の個人差を理解することで老年期における個別ケアにつなげる。	課題プリント	10
5月	2 老年期における発達と成熟 ①老年期の人格について ②サクセスフルエイジング 3 老化に伴う心身面の変化 ①老いの価値観 ②老年期の精神障害 ③要介護者の心理状態 ④生理機能の低下	・老年期における環境の変化や心理面、身体面の変化が人格や行動にどのような影響を与えるのかを理解する。 ・要介護状態にある方と自立度の高い方との心理状態の違いから多様な実態があることを理解する。	課題プリント	10
6月	4 高齢者に多い症状、訴え 5 高齢者に多い疾患と特徴 6 保健医療職との連携	・高齢者が訴えることの多い症状について理解することで、疾患を発見する視点を持ち、保健医療職との連携について考える。 ・医療職等他分野の専門職との連携を考える。	高齢期に多い疾患の症状や特徴を理解できる。 小テスト レポート提出	20
7月			期末考査実施	10
8月				
9月	7 認知症の 医学・行動・心理理解	・認知症とはどのような疾患であり、症状であるのかを理解する。 ・BPSD等の認知症の人の行動特性を理解する。 ・認知症の人の心理状態を理解し、基本的な対応方法について考察する。	認知症の分類やケアの歴史、生活について理解できる。 小テスト 中間考査実施	18
10月	8 認知症ケアの歴史 9 認知症の人の生活理解	・認知症の人の尊厳を考える視点から歴史的な変遷を振り返り、「自立」と「尊厳の保持」を達成できる介護につながる価値観を身に付ける。 ・認知症の人が直面する生活上の課題を理解し、支援の必要度について理解する。		16
11月	10 認知症の人への介護方法 11 認知症の人の家族支援と生活する地域支援 12 認知症の人への制度	・認知症が本人だけの問題ではなく、家族の生活にも大きな影響を与える疾患であることを理解する。 ・認知症の人が爆発的に増加することから地域での支援や、認知症の人へのサービスや制度について理解する。	認知症の人を取り巻く家族や地域、制度について理解できる。 レポート 小テスト	16
12月	13 介護福祉士国家試験対策	・国家試験過去問題について傾向と対策と立てることで、1月に受験する国家試験の学習とする。	国家試験問題模擬テスト レポート 期末考査実施	16
1月	14 障害のある人への 障害特性の理解と支援方法 ①知的障害 ②身体障害 ③精神障害 ④発達障害 ⑤高次脳機能障害	・各障害の障害特性や原因となる疾患について理解する。 ・障害特性を理解することで支援方法について考察する。	卒業考査実施	10
2月			レポート	10
3月			レポート	4
			合計	140

都立野津田高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科： 福祉

科目： 介護過程

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 4 組

使用教科書： 7 実教 福祉 3 0 6 「介護過程」

使用教材： 新・介護福祉士養成講座 介護過程 中央法規

	指導内容	科目 介護過程 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	1 利用者に応じた介護過程の 実践的展開 (1) アセスメントの実際	・アセスメント・フェイスシートの作成方法を理解し、作成できる。 ・アセスメント・フェイスシートを読み取り、介護援助計画を作成できる	課題提出	4
5 月	(2) 計画の立案	・事例やグループワークを通して、アセスメントや介護援助計画の作成できる。	課題提出	4
6 月	(2) 計画の立案	・事例やグループワークを通して、アセスメントや介護援助計画の作成できる。	計画の立て方が 身についたか レポート	10
7 月	(3) 実習における介護過程	・実習での介護過程の展開の留意点を理解する。	実習での介護過程の展開の留意点が理解できたか。 レポート 記述考査	6
8 月				
9 月	(3) 実習における介護過程	・実習中に実施した介護過程の展開をもとに介護過程の実際について理解する。	介護過程の展開の留意点が理解できたか。 レポート	8
10 月	(3) 実習における介護過程	・実習中に実施した介護過程の展開をもとに介護過程の実際について理解する。	介護過程の展開の留意点が理解できたか。 レポート 記述考査	10
11 月	(3) 実習における介護過程	・実習中に実施した介護過程の展開をもとに介護過程の実際について理解する。	介護過程の展開の留意点が理解できたか。 レポート	8
12 月	(4) 介護過程とチームアプローチ	・ケアマネジメントの理念や意義を理解する。 ・ケアプランと個別援助計画の関連性を理解する。	ケアマネジメントの理念や意義を理解できたか。 レポート 記述考査	8
1 月	(5) 介護過程とチームアプローチ	・チームアプローチにおける介護福祉士の役割と重要性を理解する。	チームアプローチにおける介護福祉士の役割と重要性を理解できたか。 レポート 記述考査	4
2 月	(6) 介護過程とチームアプローチ	・チームアプローチにおける利用者支援の実際を理解する。	チームアプローチにおける利用者支援の実際を理解できたか。 レポート	4
3 月	(6) 介護過程とチームアプローチ	・チームアプローチにおける利用者支援の実際を理解する。	チームアプローチにおける利用者支援の実際を理解できたか。 レポート	4
			合計	70

都立野津田高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科： 福祉

科目： 介護総合演習

単位数： 1 単位

対象学年組：第 3学年 4組

使用教科書：なし

使用教材：新・介護福祉士養成講座⑩介護総合演習・介護実習 介護福祉用語辞典 社会福祉小六法

	指導内容	科目 介護総合演習 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	1 実習について	<ul style="list-style-type: none"> ・実習ⅠとⅡの違いを理解する。 ・3年生の実習やその事前学習、事後学習の流れを理解する。 	課題提出	3
5月	2 介護実習について	<ul style="list-style-type: none"> ・実習Ⅱの目的や内容を理解する。 ・3年生の実習の目的やねらいを理解する。 	課題提出	3
6月	3 3年生の実習について	<ul style="list-style-type: none"> ・3年生の実習先を理解する。 ・3年生の実習に適した日誌の書き方を理解する。 	レポート ワークシート 筆記考査	4
7月	3 3年生の実習準備	<ul style="list-style-type: none"> ・実習の注意事項がわかる。 ・実習先の準備ができる。 ・実習の目的を理解できる。 	レポート ワークシート 筆記考査	2
8月				
9月	4 実習のまとめと反省	<ul style="list-style-type: none"> ・実習報告会で自分の実習の成果と課題を発表できる。 	レポート ワークシート	4
10月	4 実習のまとめと反省	<ul style="list-style-type: none"> ・実習報告会で自分の実習の成果と課題を発表できる。 	レポート ワークシート	5
11月	3 3年生の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・実習の成果と課題を理解できる。 ・実習の成果と課題を文章で的確に表現できる。 	レポート ワークシート	4
12月	3 3年生の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・実習の成果と課題を理解できる。 ・実習の成果と課題を文章で的確に表現できる。 	レポート ワークシート 定期考査	2
1月	4 実習全体の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・実習の成果と課題を文章で的確に表現できる。 	レポート	2
2月	4 実習全体の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・実習の成果と課題を文章で的確に表現できる。 	レポート	4
3月	4 実習全体の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・実習の成果と課題を文章で的確に表現できる。 	レポート	2
			合計	35

都立野津田高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科： 福祉

科目： 介護実習

単位数： 6 単位

対象学年組：第 3学年 4組

使用教科書：新・介護福祉士養成講座 10 介護総合演習・介護実習

使用教材：介護福祉用語辞典・社会福祉小六法

	指導内容	科目 介護実習 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月				
5 月				
6 月	介護実習Ⅱ	介護の実際を経験し、必要な知識や技術が理解できる。 介護とは何かを理解し、実習での成果と課題が考察できる。 担当の利用者をアセスメントし、介護計画を立て、実施する。 利用者の理解の方法を考察する。	日誌 レポート 実習の評価	100
7 月	介護実習Ⅱ	介護の実際を経験し、必要な知識や技術が理解できる。 介護とは何かを理解し、実習での成果と課題が考察できる。 担当の利用者をアセスメントし、介護計画を立て、実施する。 利用者の理解の方法を考察する。	日誌 レポート 実習の評価	110
8 月				
9 月				
10 月				
11 月				
12 月				
1 月				
2 月				
3 月				
合計				210

都立野津田高等学校 令和5年度 科目(コミュニケーション技術) 年間指導計画

教科:(福祉)科目:(コミュニケーション技術) 対象:(第3学年4組)

使用教科書: 7実教 福祉305「コミュニケーション技術」

使用教材: 最新介護福祉士養成講座(5巻・コミュニケーション技術) 介護福祉用語辞典

	指導内容	科目・(コミュニケーション技術)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・ 時数
4月	介護におけるコミュニケーションの基本 (1)介護におけるコミュニケーションとは (2)介護におけるコミュニケーションの役割 (3)介護における生活支援とコミュニケーション	エンパワメント・自己開示・ジョハリの窓について理解することができる。 介護におけるコミュニケーションの意義・目的・役割について理解することができる。 言語的コミュニケーション・非言語的コミュニケーションについて理解することができる。	小テスト ワークシート 課題プリント 授業態度	6
5月	2 介護現場における利用者・家族とのコミュニケーション (1)話を聴く技法 (2)利用者の感情表現を察する技法 (3)利用者の納得と同意を得る技法 (4)質問の技法	傾聴について理解する。 利用者の感情表現を察する技法について理解することができる。 明確化・焦点化・要約・総合的な直面化について理解することができる。 閉じられた質問・開かれた質問・重複する質問などについて理解することができる。	小テスト ワークシート 課題プリント 授業態度 筆記考査	6
6月			小テスト ワークシート 授業態度	8
7月	(5)相談・助言・指導の技法 (6)利用者の意欲を引き出す技法 (7)利用者と家族の意向を調整する技法 (8)複数の利用者がある場面でのコミュニケーション技法	バイステックの7原則について理解することができる。 利用者のストレングス・意思決定について理解することができる。 利用者と家族の意向を調整する技法について理解することができる。 複数の利用者がある場面でのコミュニケーション技法について理解することができる。	小テスト ワークシート 授業態度	4
8月				
9月	利用者の特性に応じたコミュニケーション (1)コミュニケーション障害の理解 (2)コミュニケーション障害のある利用者への対応 (3)利用者の特性に応じたコミュニケーションの実践	高次脳機能障害・前頭葉症候群・失語症などについて理解することができる。	小テスト ワークシート 授業態度	6
10月		コミュニケーション障害の状態を観察し、情報を収集・アセスメント・立案・実践できる技術について理解することができる。	小テスト ワークシート 授業態度 筆記考査	8
11月		事例を通して、高次脳機能障害・構音障害・認知症などの特性に応じたコミュニケーション技術について理解することができる。	小テスト ワークシート 授業態度	8
12月	介護福祉士国家試験対策	コミュニケーション技術に関する国家試験過去問題について理解をすることができる。	小テスト ワークシート 授業態度 筆記考査	6
1月	介護におけるチームのコミュニケーション (1)チームのコミュニケーション (2)記録 (3)連絡・報告・相談 (4)会議	記録による情報の共有化、・報告、・会議について理解することができる。	小テスト ワークシート 授業態度	8
2月			小テスト ワークシート 授業態度	6
3月			小テスト ワークシート 授業態度	4
				合計
				70